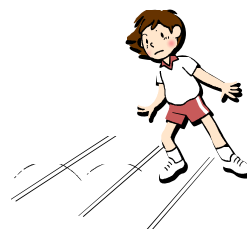
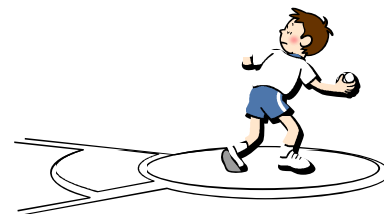
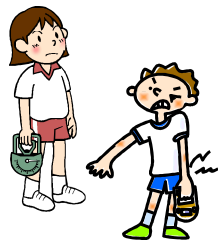


「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 結果の概要



富山市教育委員会

目 次

I	本調査の目的	1
II	実施状況	1
III	結果の概況	
1	実技に関する調査結果	2
2	体格に関する調査結果	4
3	児童・生徒質問紙調査の結果 小学校	5
	児童・生徒質問紙調査の結果 中学校	8
4	学校質問紙調査の結果 小学校	1 1
	学校質問紙調査の結果 中学校	1 4
IV	体力・運動能力調査 全国・県との経年比較	1 7
V	結果とその考察	2 7
VI	今後の取り組み	2 9

「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について

富山市教育委員会

I 本調査の目的

- 1 子どもの体力が低下している状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 市教育委員会が、全国的な状況との関係において、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 3 各学校が、自校の子どもの体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導等の改善に役立てる。

II 実施状況

- 1 実施期間 令和6年4月から令和6年7月までの期間
- 2 実施学校及び、児童生徒数（児童生徒数は、体力合計点標本数とする。）
（原則として、小学校5年生全児童、中学校2年生全生徒）

小学校第5学年			中学校第2学年		
実施学校数	実施児童数		実施学校数	実施生徒数	
63校	男子	1,410人	24校 1分校	男子	1,164人
	女子	1,386人		女子	1,073人
	計	2,796人		計	2,237人

※全国実施児童生徒数

小学校

894,513人

中学校

674,097人

3 調査内容

(1) 実技に関する調査 8種目

	実施種目	必要な力	測定
1	握 力	筋 力	左右握力の平均値
2	上体起こし	筋パワー 筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
3	長座体前屈	柔 軟 性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
4	反復横とび	敏 捷 性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
5	20mシャトルラン 持久走	全身持久力 長距離走能力	・20mシャトルラン:20m走行の折り返し回数 ・持久走:男子1500m、女子1000mの走行時間 ※ どちらかの1種目を選択. 両方実施した場合は、得点の高い方で総合評価する
6	50 m 走	疾走能力	50mの疾走時間
7	立ち幅とび	筋パワー 跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
8	ソフトボール投げ (小学校)	巧緻性 投球能力	小学校:ソフトボールを遠投した距離 中学校:ハンドボールを遠投した距離
	ハンドボール投げ (中学校)		
	体力合計点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して、総和した体力テスト合計得点	

(2) 体格調査

身長、体重に関する調査

(3) 質問紙調査（児童生徒、学校）

運動習慣、生活習慣等に関する質問

4 調査結果の取り扱い

平成22年度～24年度は悉皆ではなく、抽出調査として実施されていた。平成25年度より小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒を対象とした悉皆調査となった。現状に即した体力向上に努めるため、調査結果を公表する。

Ⅲ 結果の概況

1 実技に関する調査結果

(1) 種目別平均値

- 市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値である。 - 体力合計点は、各種目の記録を10点満点に換算し、8種目を合計した数値である。	凡例 ◎：全国・県平均をともに上回る。(同等を含む) ○：全国平均を上回るが県平均を下回る。(同等を含む) ▲：全国平均を下回るが県平均を上回る。(同等を含む) ×：全国・県平均をともに下回る。
--	--

【小学校】

		小学校5年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	○ 16.03	× 19.13	▲ 33.77	○ 41.79	○ 48.15	× 9.63	◎ 155.11	○ 21.37	○ 52.88
	富山県	16.05	19.15	33.63	42.26	50.17	9.58	154.13	21.37	53.27
	全 国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
		小学校5年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	○ 15.83	◎ 18.58	◎ 38.45	○ 40.18	○ 39.12	× 9.79	◎ 149.97	○ 14.26	○ 55.54
	富山県	15.94	18.43	38.21	40.91	41.27	9.76	148.81	14.42	55.90
	全 国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

(全体の傾向)

- 男子は、上体起こしと長座体前屈、50m走以外の5種目で全国平均を上回り、立ち幅とびでは県平均も上回っており、概ね良好である。
- 女子は、50m走以外の7種目で全国平均を上回り、上体起こしと長座体前屈、立ち幅跳びでは県平均も上回っており、大変良好である。
- 体力合計点は、男女ともに全国平均は上回っているが、県平均を下回っている。

【中学校】

		中学校2年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	× 27.98	◎ 25.98	× 43.12	○ 51.67	○ 80.84	◎ 7.97	○ 198.90	○ 21.28	◎ 42.30
	富山県	28.59	25.60	44.08	51.76	81.02	8.04	199.51	21.28	42.19
	全 国	28.95	25.94	44.47	51.51	78.98	7.99	197.18	20.57	41.86
		中学校2年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	× 22.29	▲ 21.14	× 45.88	▲ 45.61	◎ 51.91	▲ 8.99	◎ 167.47	○ 12.53	× 46.95
	富山県	22.59	20.93	46.26	45.40	51.75	9.03	167.29	12.75	47.25
	全 国	23.18	21.56	46.47	45.65	50.67	8.96	166.32	12.40	47.37

(全体の傾向)

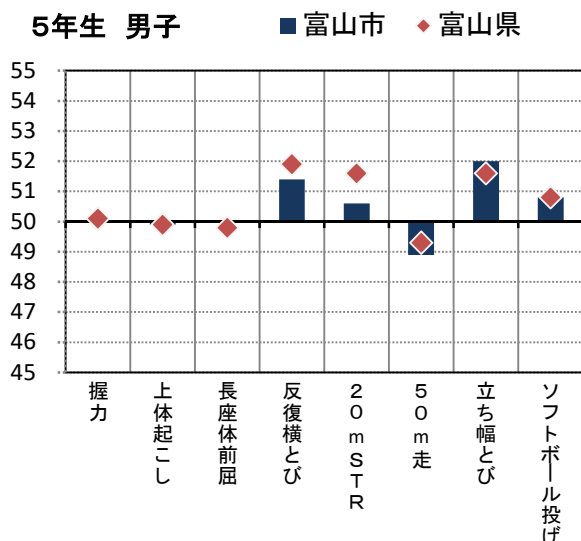
- 男子は、握力と上体起こし以外の6種目で全国平均を上回り、上体起こしと50m走では県平均も上回っており、概ね良好である。
- 女子は、20mシャトルランと立ち幅跳びでは全国・県平均を上回っているが、5種目で全国平均を下回り、握力と長座体前屈では県平均も下回っており、筋力と柔軟性に課題が見られる。
- 体力合計点は、男子は全国・県平均をともに上回っているが、女子は全国・県平均をともに下回っている。

(2) Tスコアを用いた分析

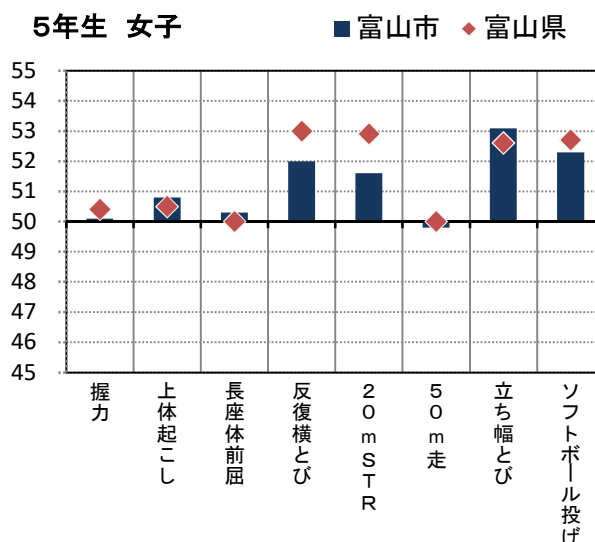
Tスコアとは、全国平均を50としたときの本市平均の偏差値である。	
$Tスコア = \frac{（富山市平均値） - （全国平均値）}{（全国標準偏差）} \times 10 + 50$	

※ 各種目の平均値は小数第3位で四捨五入しているため、富山市平均値と全国平均値が同数であっても、Tスコアが50にならない場合がある。

【小学校】

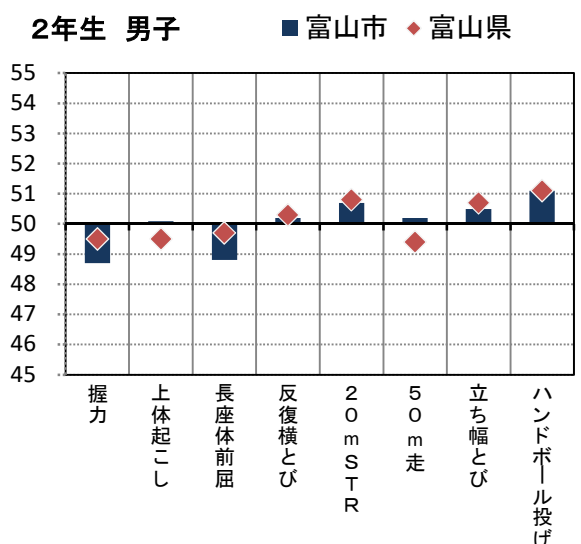


上体起こしと50m走以外は、全国ポイントと同じ、あるいは上回っている。特に、跳躍能力が優れているが、筋持久力と疾走能力にやや課題が見られる。

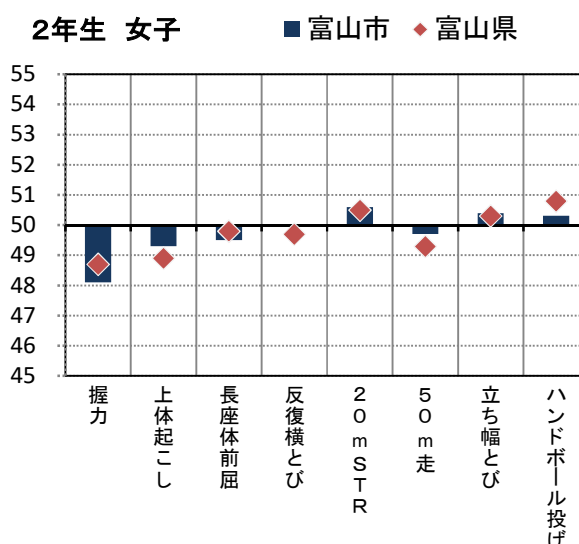


50m走以外は、全国ポイントを上回っている。特に、跳躍能力と投球能力が優れているが、筋力と疾走能力にやや課題が見られる。

【中学校】



20mシャトルランとハンドボール投げを含む6種目で全国ポイントを上回っているが、握力を含む2種目で全国ポイントを下回っており、筋力と柔軟性にやや課題が見られる。



20mシャトルランと反復横とび、ハンドボール投げの3種目で全国ポイントを上回っているが、握力を含む4種目で全国ポイントを下回っており、特に筋力に課題が見られる。

2 体格に関する調査結果

※ 市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値(平均値)である。

【小学校】

小学5年生 男子			小学5年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	140.12	35.57	富山市	141.78	35.22
富山県	140.05	35.38	富山県	141.81	35.19
全 国	139.53	35.16	全 国	140.96	34.92

- ・身長のパ平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。
- ・体重の平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。

【中学校】

中学2年生 男子			中学2年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	162.07	50.39	富山市	155.65	46.80
富山県	162.11	50.73	富山県	155.79	47.13
全 国	161.29	50.10	全 国	155.03	46.77

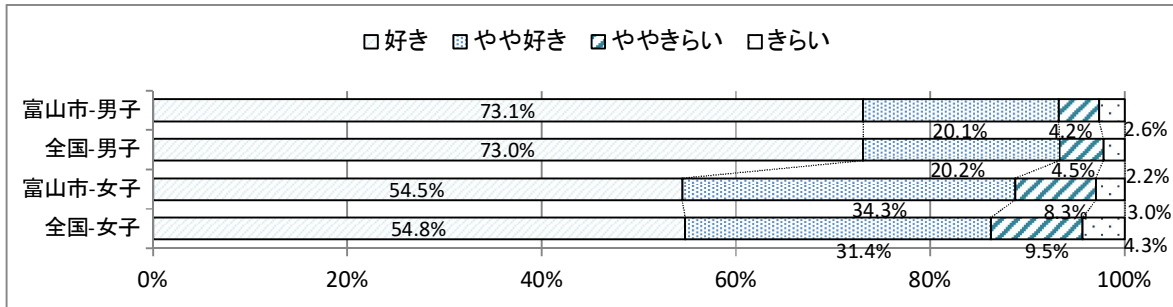
- ・身長のパ平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。
- ・体重の平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。

3 児童・生徒質問紙調査の結果（全質問の中から抽出）

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

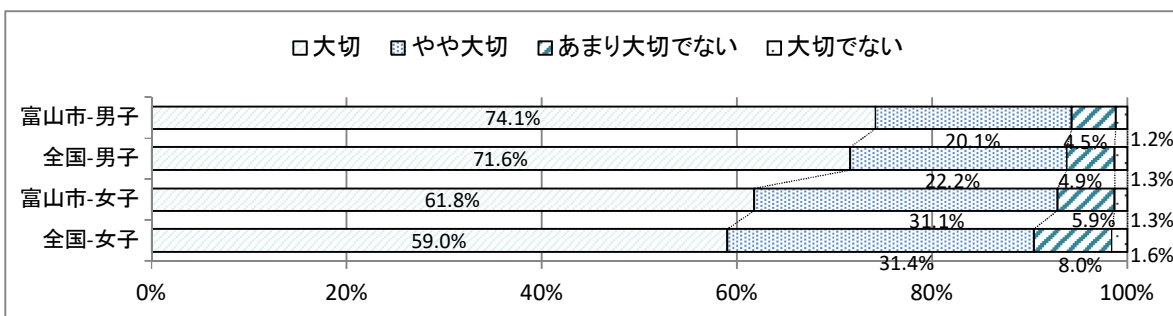
【 小学校 】

Q1. 運動が好き



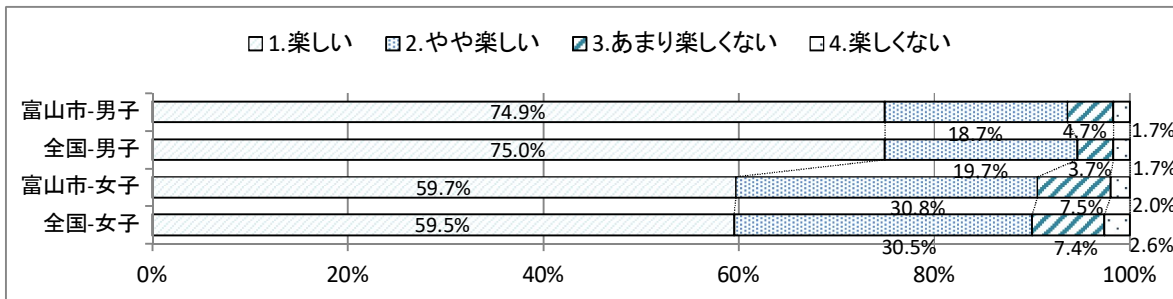
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子は同じで、女子は高い。

Q2. 運動は大切



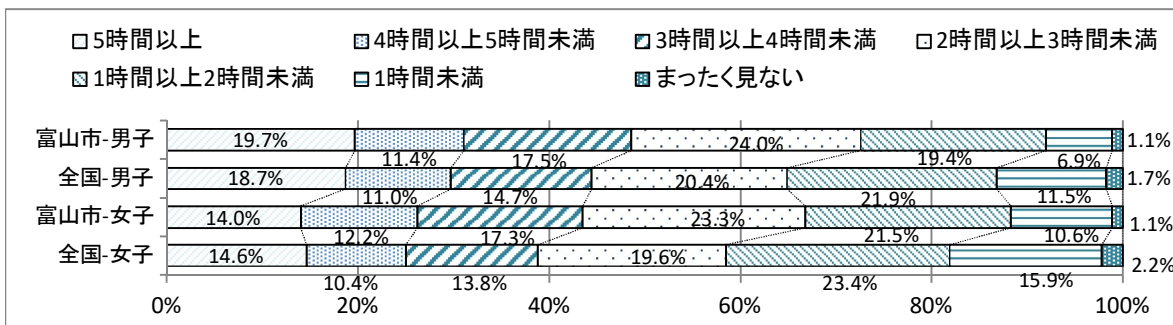
「運動は大切」「やや大切」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はほぼ同じで、女子は高い。

Q3. 体育の授業は楽しい



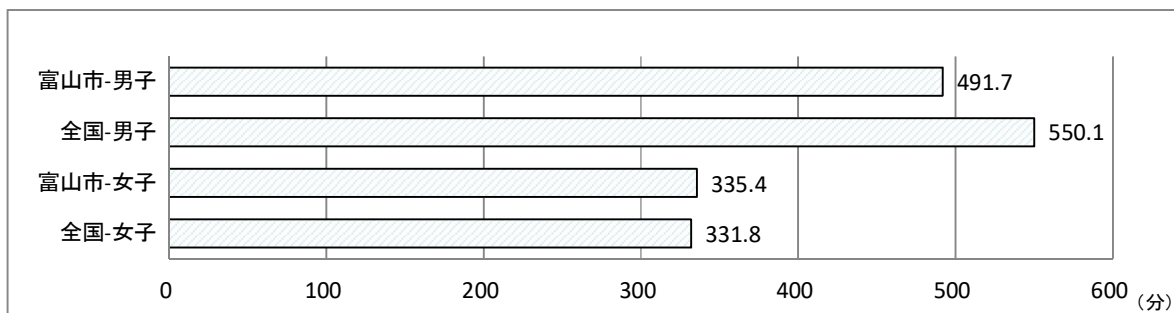
「体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はやや低く、女子はほぼ同じである。

Q4. テレビやゲーム、スマートフォンなどの視聴時間



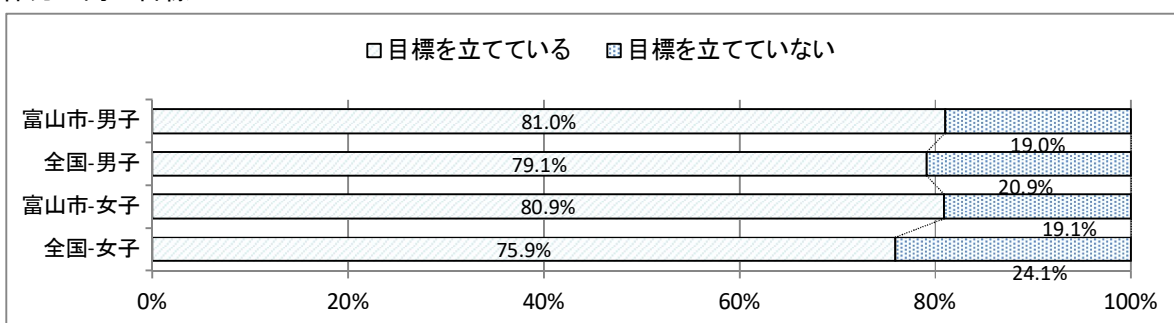
視聴時間が3時間未満の児童の割合は、全国に比べて男女ともに低い。

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:体育の授業以外)



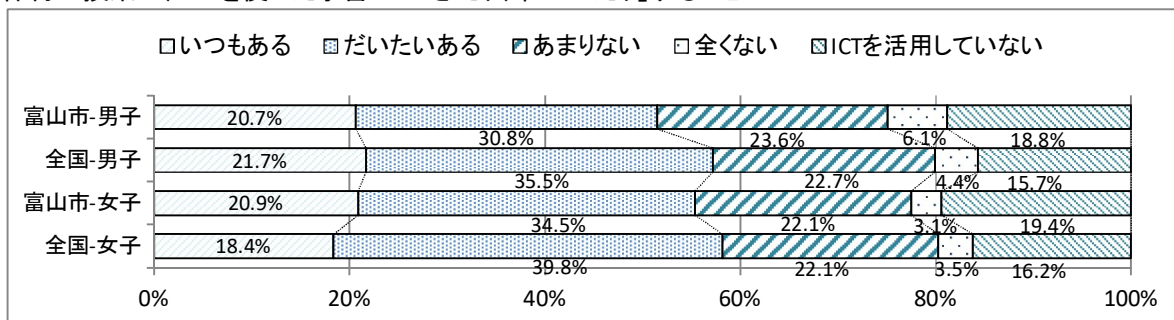
「1週間の総運動時間」は、全国に比べて男子は少なく、女子はやや多い。

Q6. 体力の向上目標



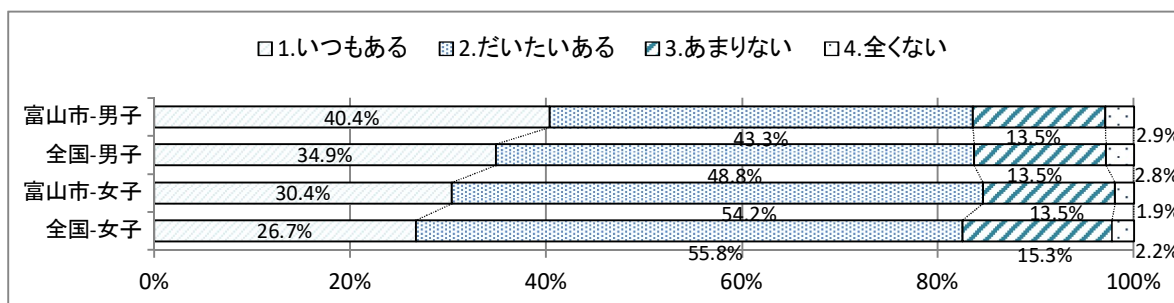
「体力の向上目標を立てている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子は高い。

Q7. 体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」すること



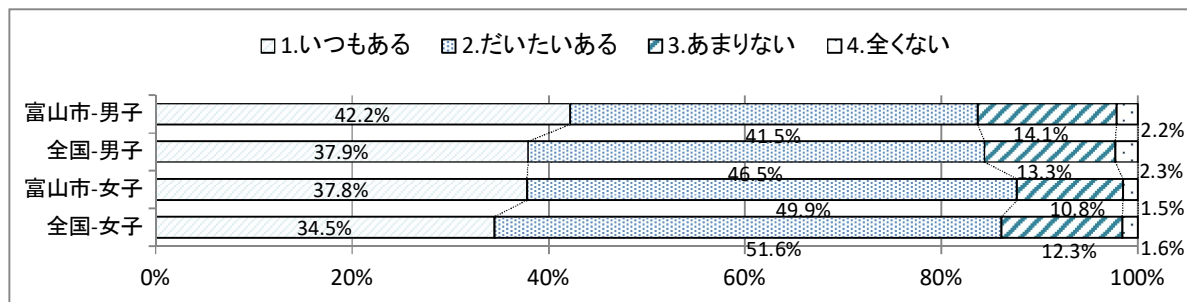
タブレット等ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともに低い。また、「ICTを活用していない」と答えた児童が全国に比べて男女ともに高い。

Q8. 体育の授業で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」すること



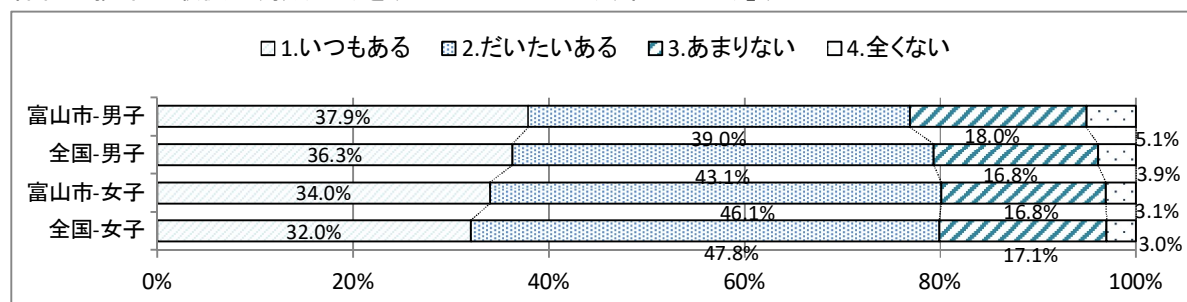
目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子は同じで、女子はやや高い。

Q9. 体育の授業で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」すること



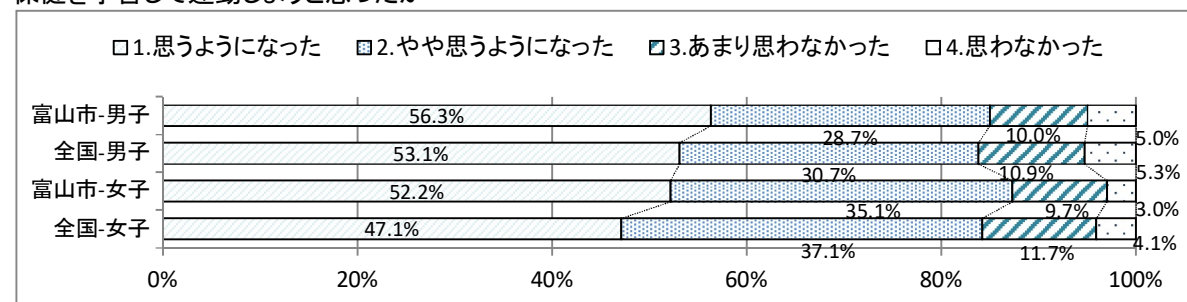
友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はほぼ同じで、女子はやや高い。

Q10. 体育の授業の最後に、振り返りをする事で「できたり、わかったり」すること



授業の最後に、振り返りをする事で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子は低く、女子はほぼ同じ。

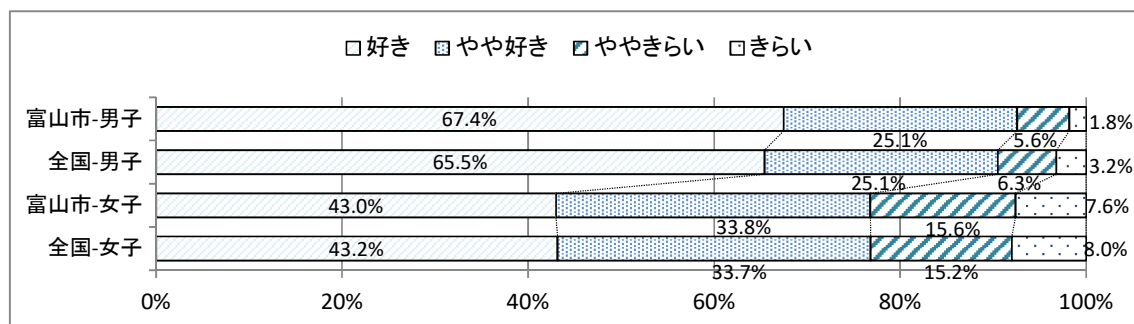
Q11. 保健を学習して運動しようと思ったか



保健を学習して運動しようとして「思うようになった」「やや思うようになった」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子は高い。

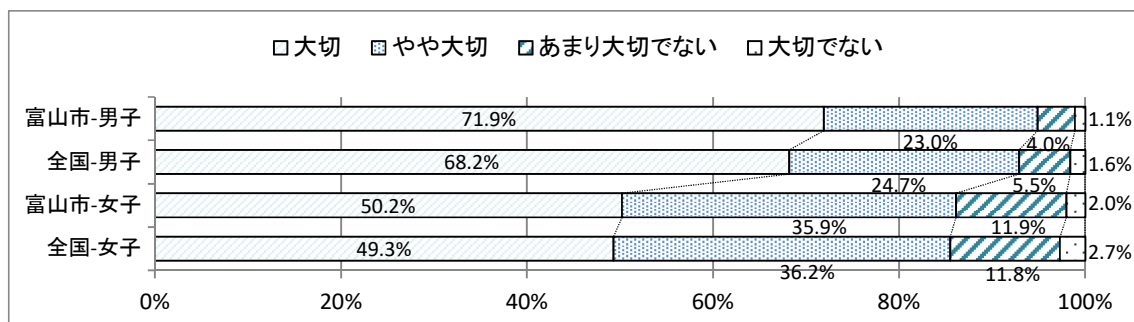
【 中学校 】

Q1. 運動が好き



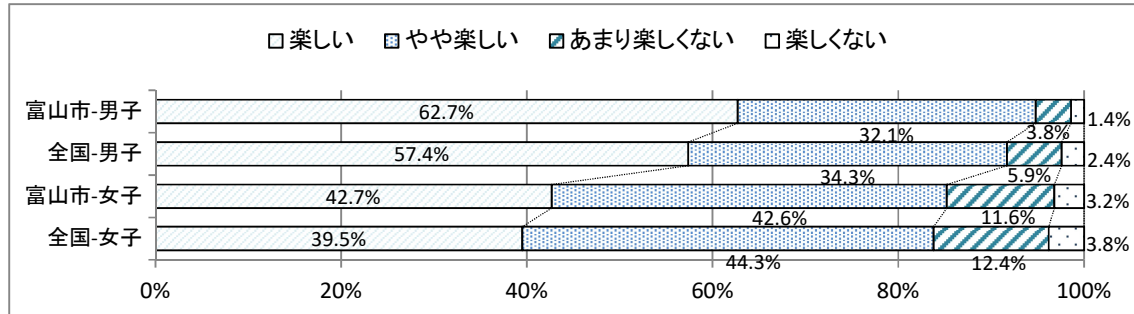
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子はほぼ同じ。

Q2. 運動は大切



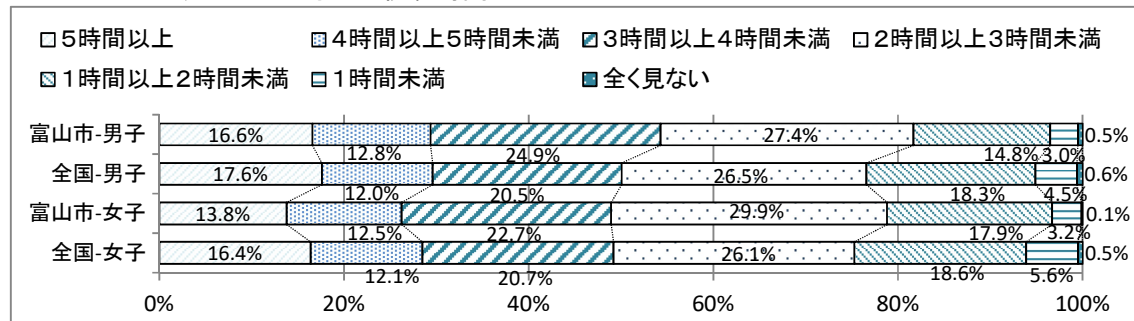
「運動は大切」「やや大切」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子はほぼ同じ。

Q3. 保健体育の授業は楽しい



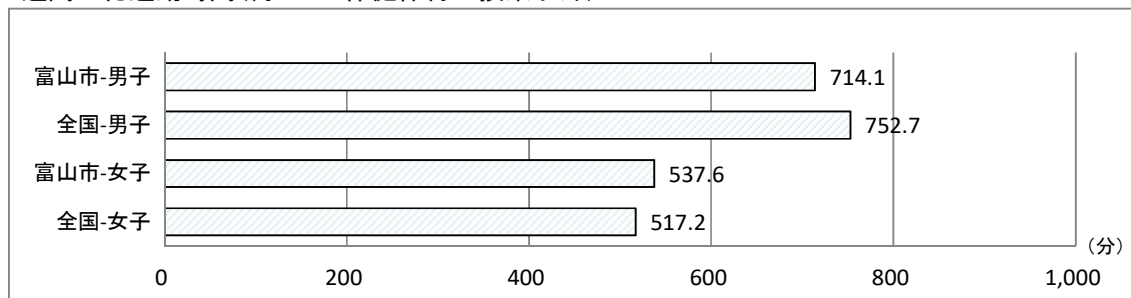
「保健体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子は高く、女子はやや高い。

Q4. テレビやゲーム、スマートフォンの視聴時間



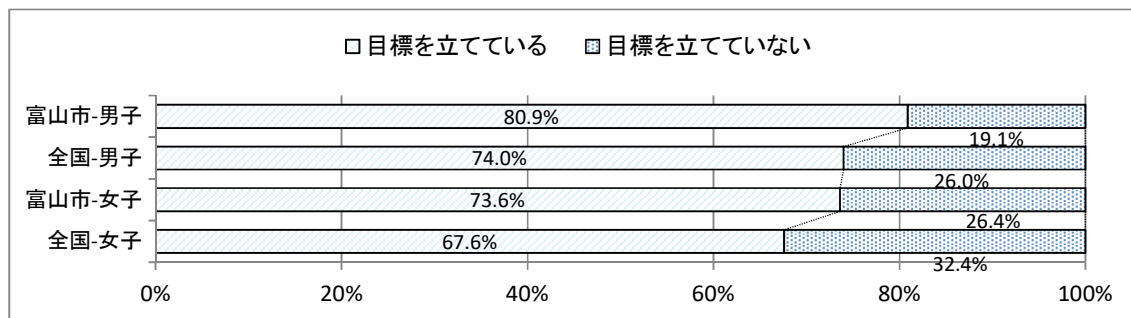
視聴時間が3時間未満の生徒の割合は、全国に比べて男子は低く、女子はほぼ同じ。

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:保健体育の授業以外)



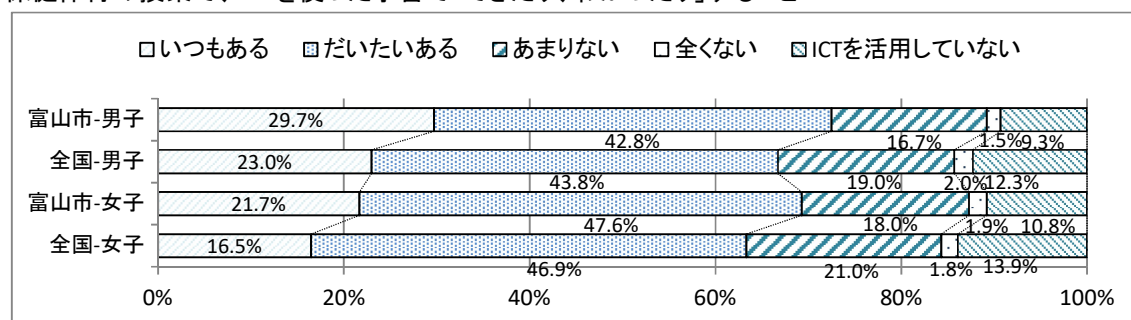
1週間の総運動時間は、全国に比べて男子は少なく、女子はやや多い。

Q6. 体力の向上目標



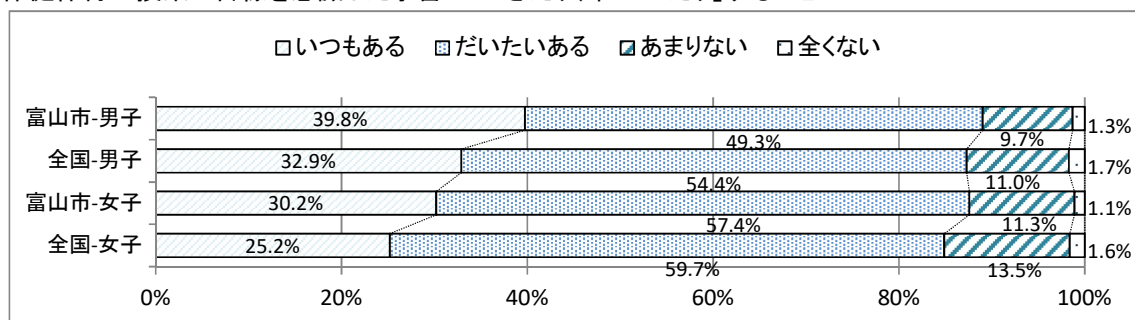
「体力の向上目標を立てている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q7. 保健体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」すること



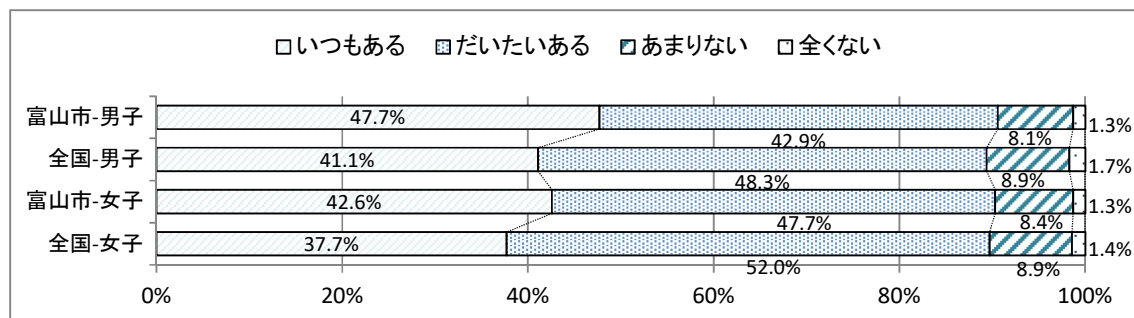
タブレット等ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。また、「ICTを活用していない」と答えた生徒が全国に比べて男女ともに低い。

Q8. 保健体育の授業で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」すること



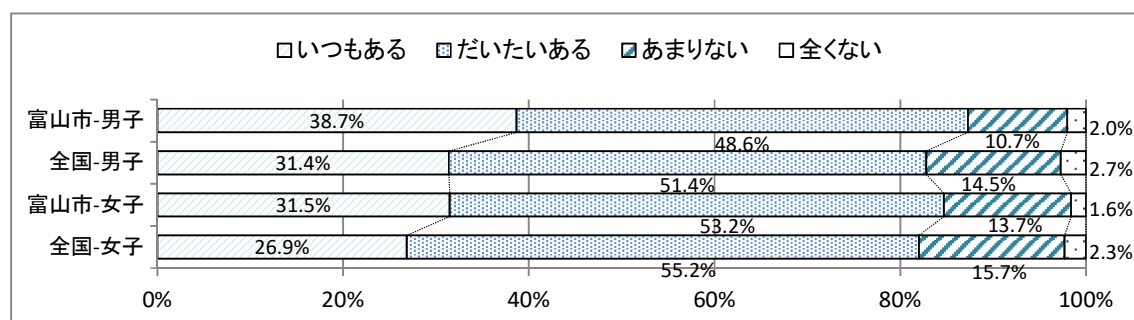
目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子は高い。

Q9. 保健体育の授業で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」すること



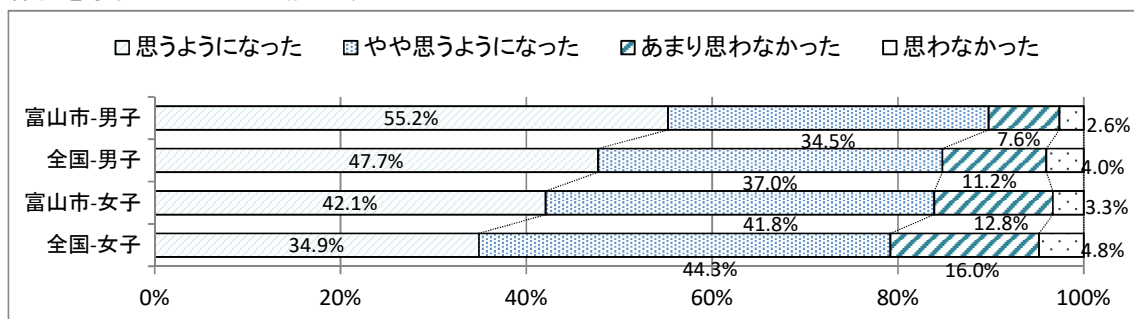
友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子はほぼ同じ。

Q10. 保健体育の授業の最後で、振り返りをする中で「できたり、わかったり」すること



授業の最後に、振り返りをする中で「できたり、わかったり」することが「いつもある」「だいたいある」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q11. 保健を学習してもっと運動しようと思ったか



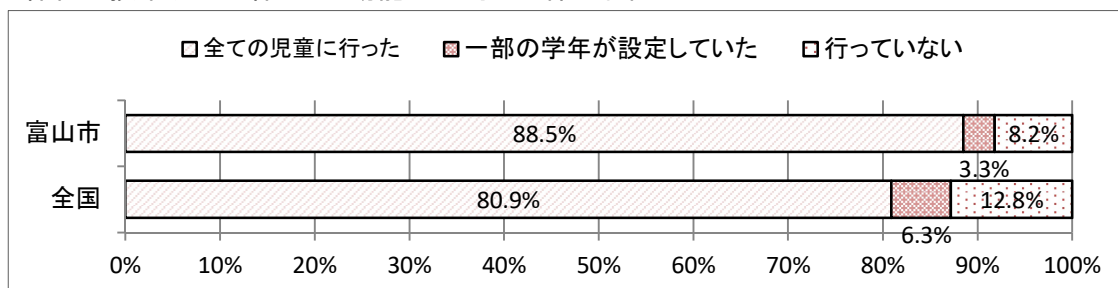
保健を学習して運動しようとして「思うようになった」「やや思うようになった」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

4 学校質問紙調査の結果

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

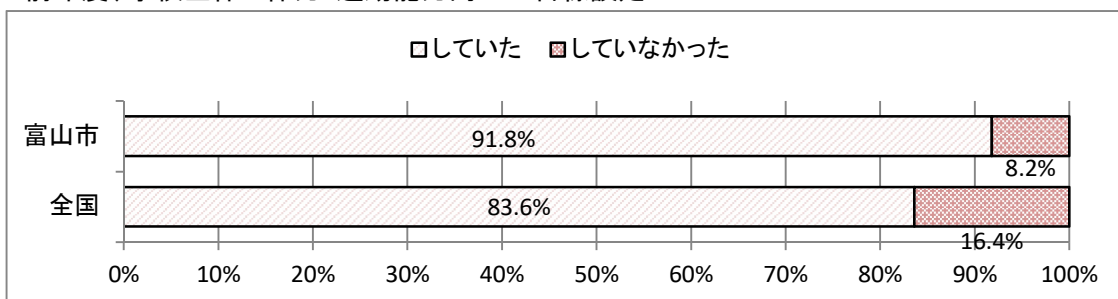
【小学校】

Q1. 体育の授業以外の体力・運動能力の向上に係る取組



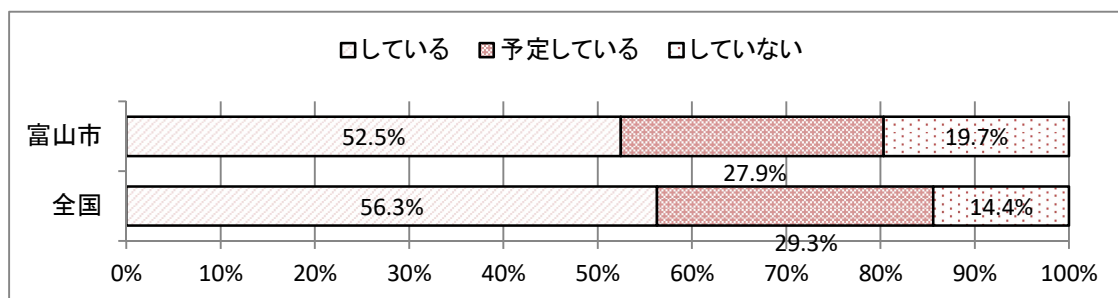
「体育の授業以外で、全児童の体力・運動能力を向上させる取組を行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q2. 前年度、学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



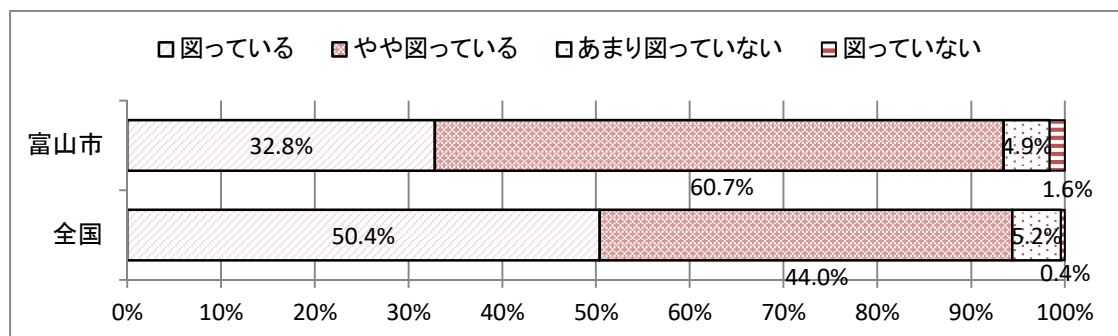
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q3. 調査結果を踏まえた取組



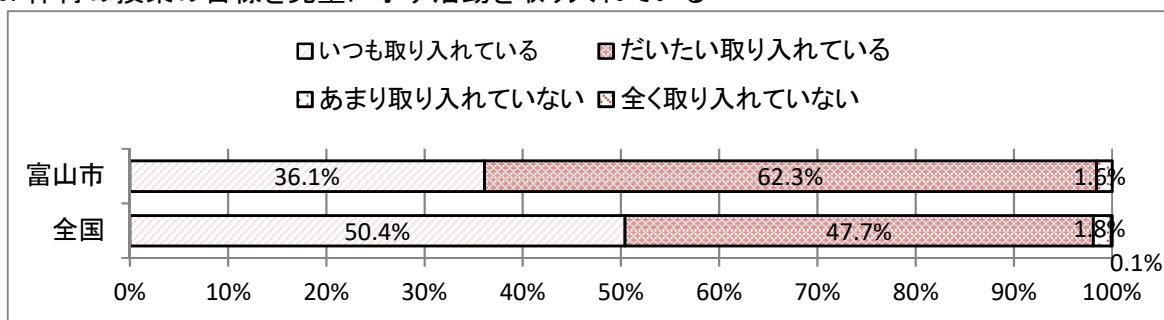
「調査結果を踏まえた取組をしている」「予定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q4. 運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できる指導内容の充実



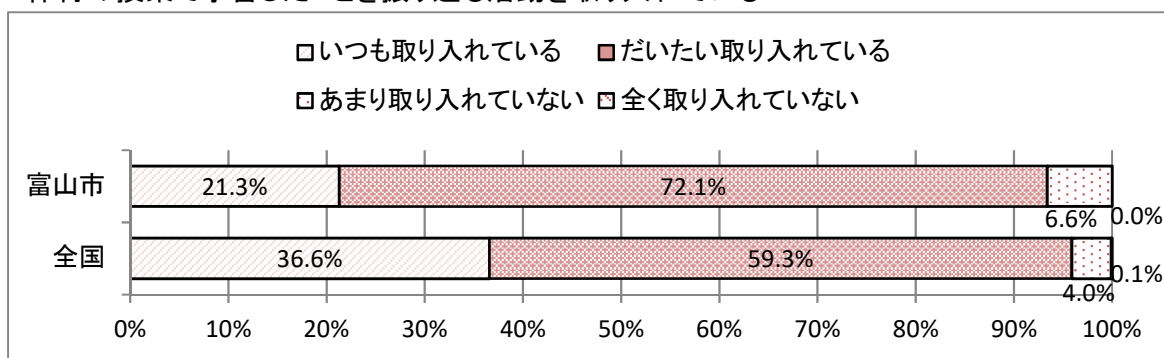
「運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図っている」「やや図っている」と答えた学校の割合は、全国に比べてほぼ同じである。

Q5. 体育の授業の目標を児童に示す活動を取り入れている



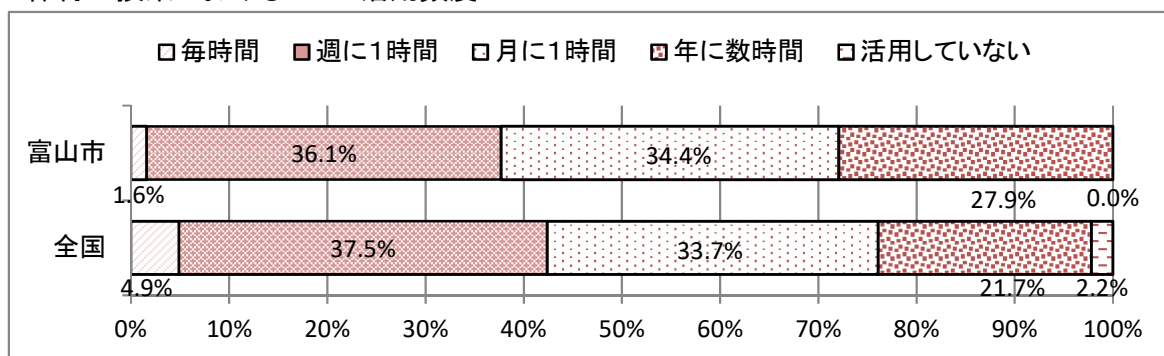
体育の授業で、目標を児童に示す活動を「いつも取り入れている」、「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べてほぼ同じである。

Q6. 体育の授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



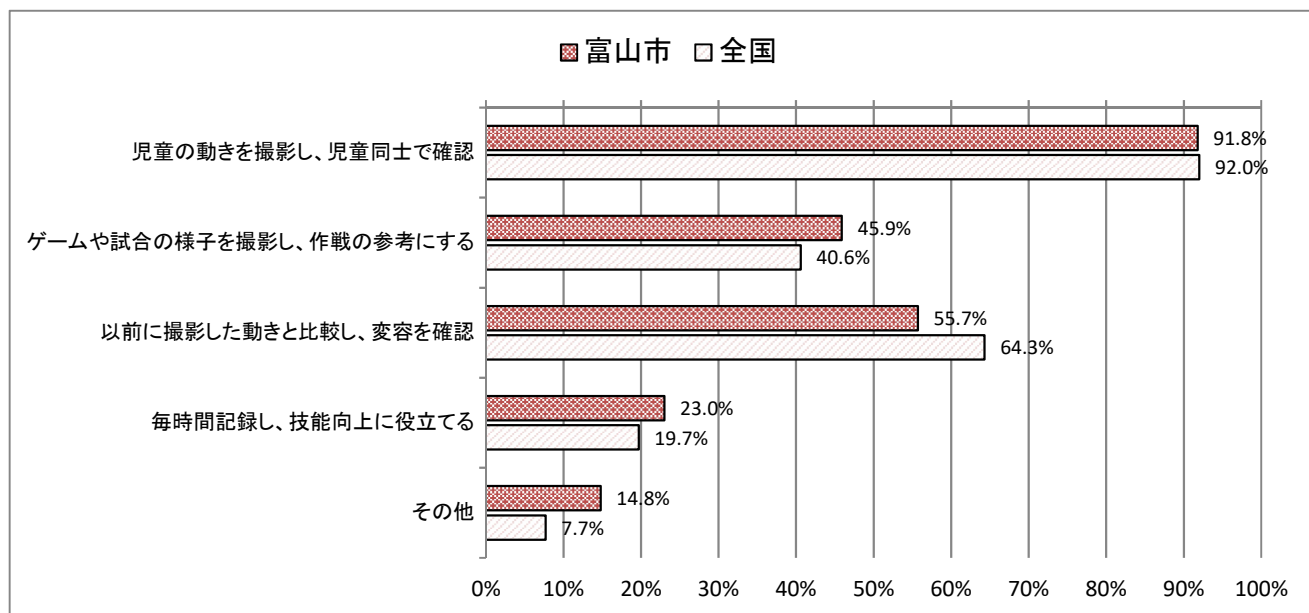
体育の授業で、学習したことを振り返る活動を「いつも取り入れている」、「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q7. 体育の授業におけるICTの活用頻度



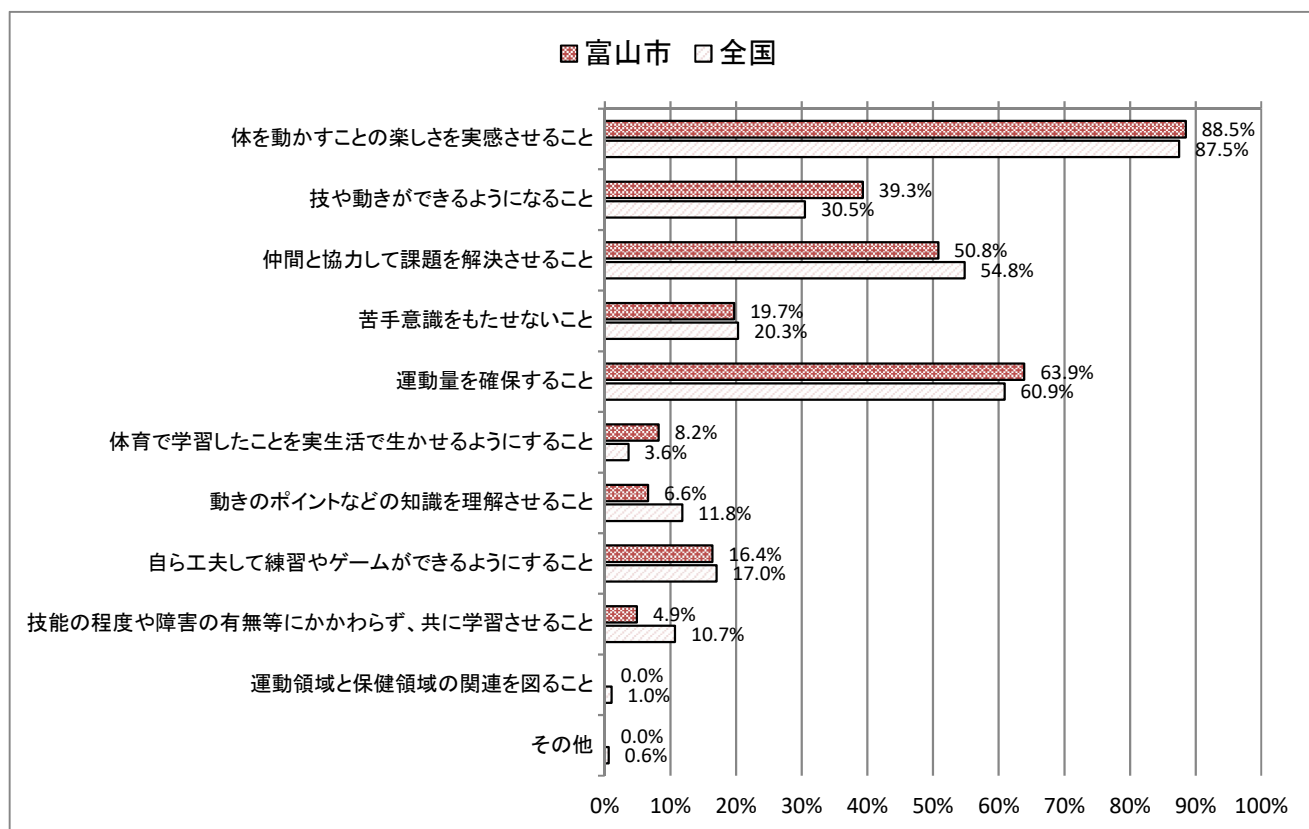
体育の授業でのICT活用頻度は全国に比べて低い。

Q8. 体育の授業でICTを活用している場合、どのように活用していますか。(※複数回答)



「ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考にする」「毎時間記録し、技能向上に役立てる」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。一方、「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q9. 体育の授業で大切にしていることを上位から3つ選んでください。

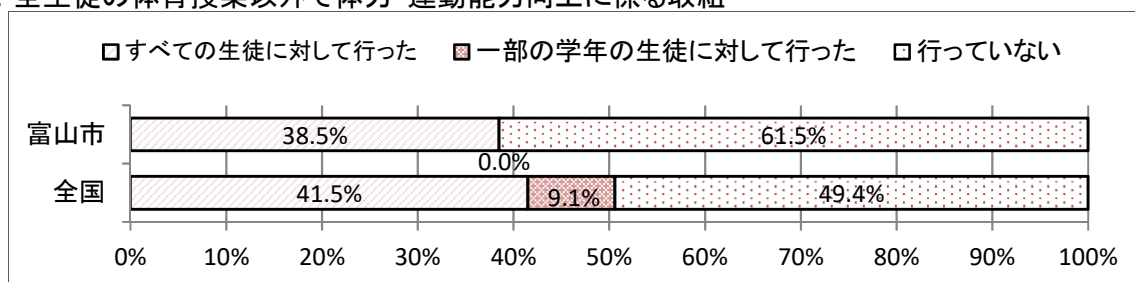


「技や動きができるようになること」「運動量を確保すること」「体育で学習したことを実生活で生かせるようにすること」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。一方、「仲間と協力して課題を解決させること」「動きのポイントなどの知識を理解させること」「技能の程度や障害の有無等にかかわらず、共に学習させること」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

学校質問紙調査の結果

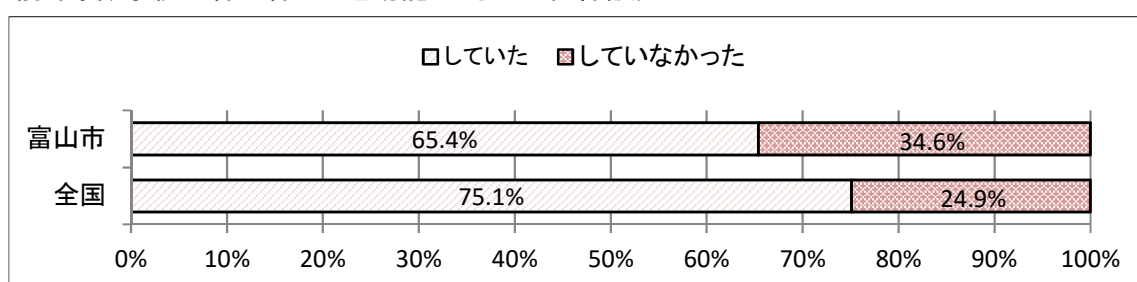
【中学校】

Q1. 全生徒の体育授業以外で体力・運動能力向上に係る取組



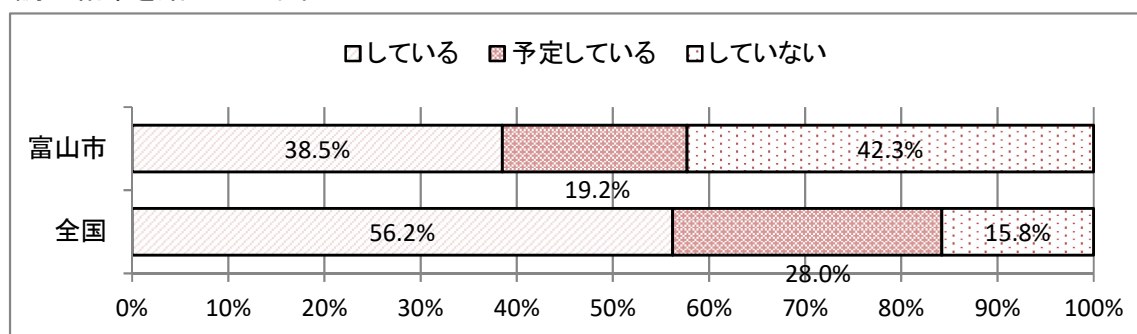
保健体育の授業以外で、全生徒の体力・運動能力を向上させる取組を「すべての生徒に行っている」「一部の学年の生徒に行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q2. 前年度、学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



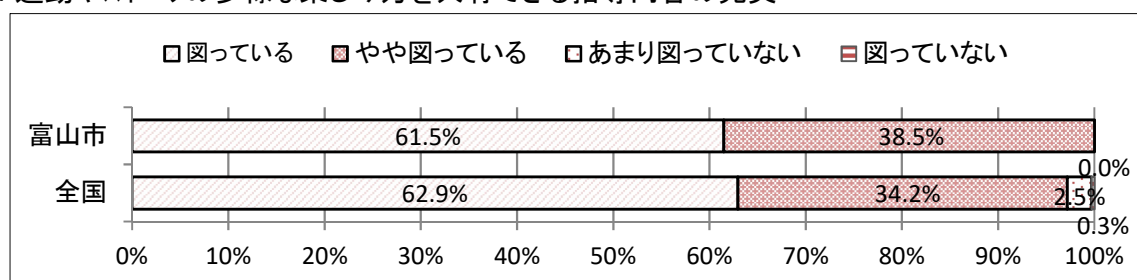
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q3. 調査結果を踏まえた取組



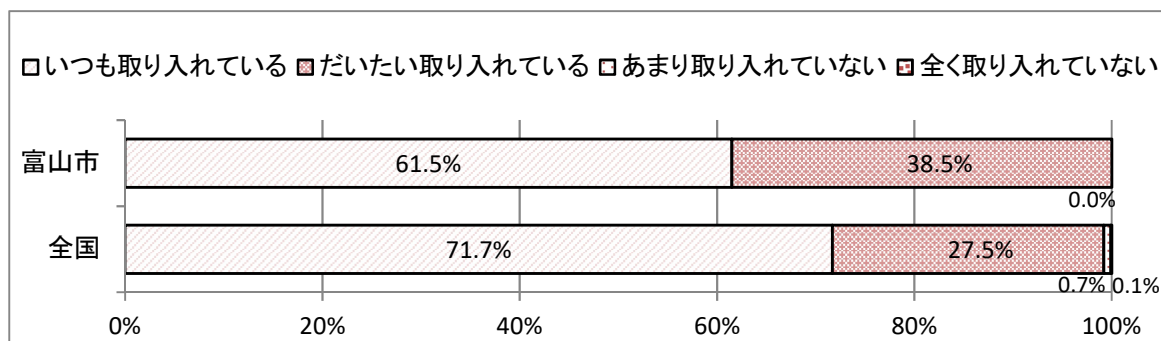
「調査結果を踏まえた取組を行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q4. 運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できる指導内容の充実



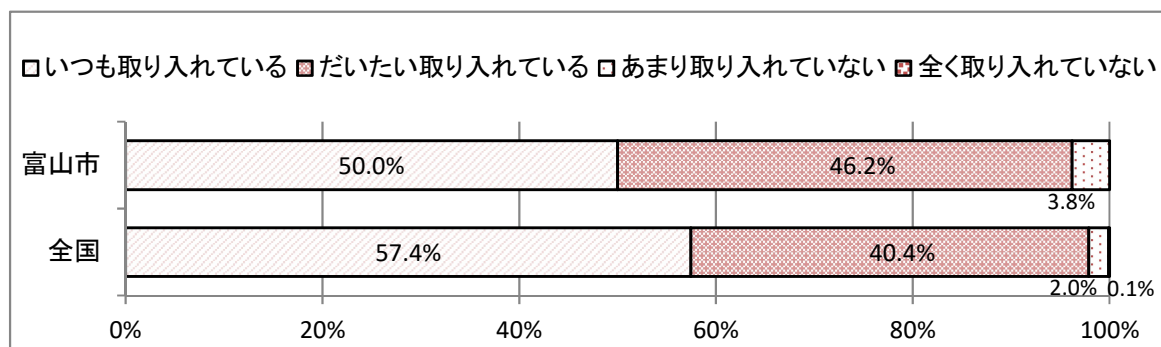
「運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できるよう指導内容の充実を図っている」「やや図っている」と答えた学校の割合は100%で、全国に比べて高い。

Q5. 保健体育の授業の目標を生徒に示す活動を取り入れている



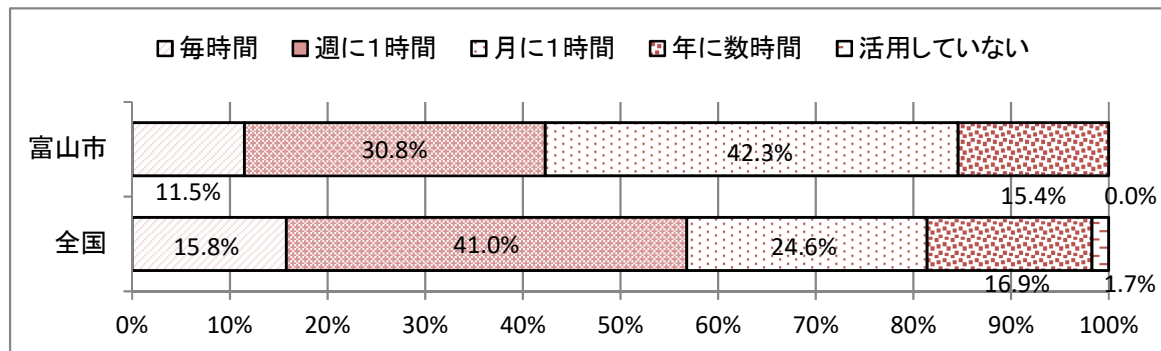
「保健体育の授業で、目標を生徒に示す活動を取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は100%で、全国に比べてやや高い。

Q6. 保健体育の授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



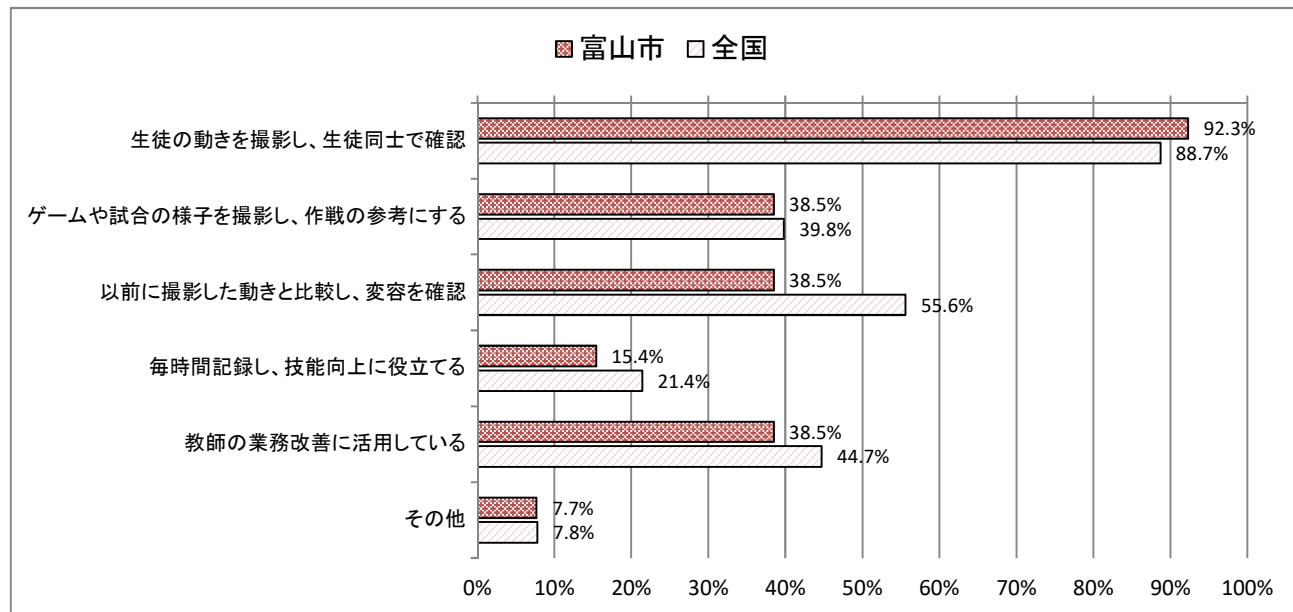
「保健体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べてやや低い。

Q7. 保健体育の授業におけるICTの活用頻度



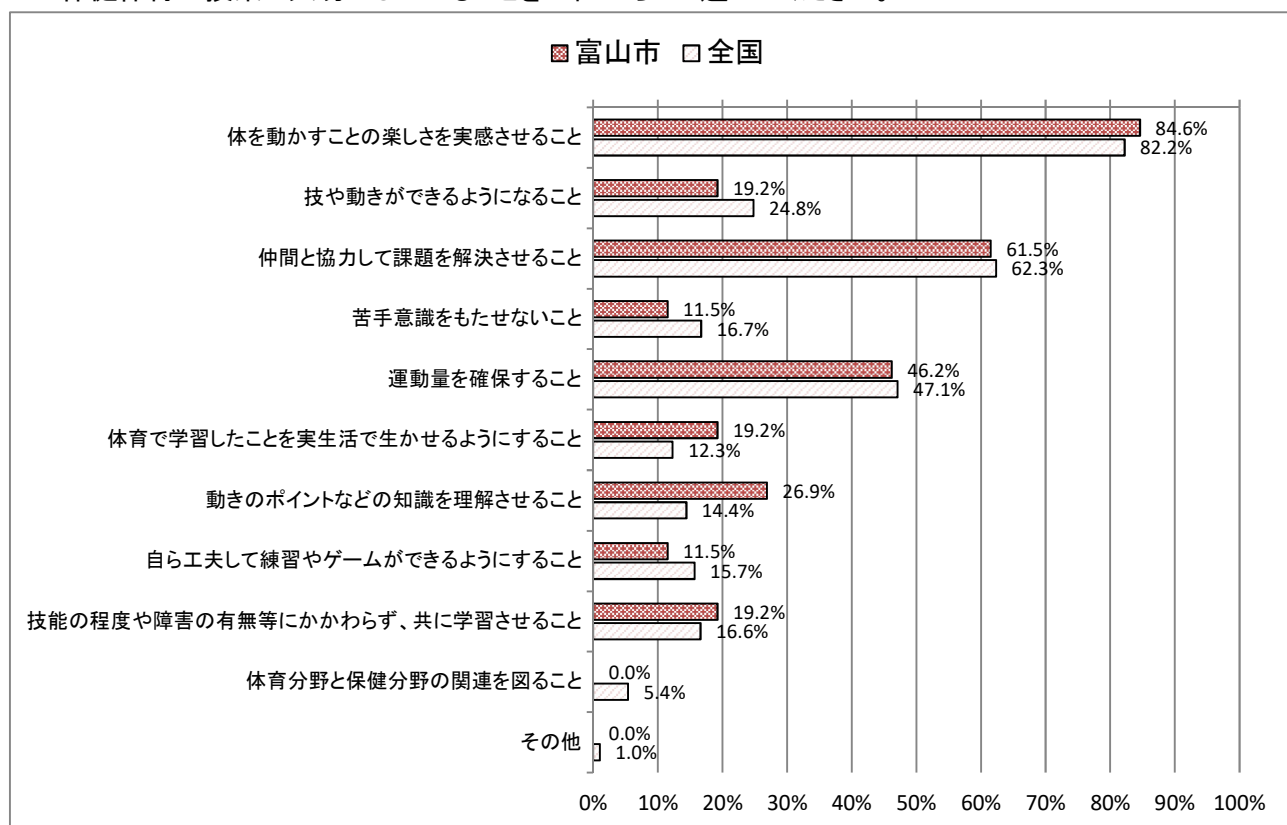
保健体育の授業でのICT活用頻度は、全国に比べて低い。

Q8. 保健体育の授業でICTを活用している場合、どのように活用していますか。(※複数回答)



「生徒の動きを撮影し、生徒同士で確認」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。一方、「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認」「教師の業務改善に活用している」「毎時間記録し、技能向上に役立てる」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q9. 保健体育の授業で大切にしていることを上位から3つ選んでください。



「体育で学習したことを実生活で生かせるようにすること」「動きのポイントなどの知識を理解させること」「技能の程度や障害の有無等にかかわらず、共に学習させること」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。一方、「体を動かすことの楽しさを実感させること」「仲間と協力して課題を解決させること」「運動量を確保すること」「体育分野と保健分野の関連を図ること」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

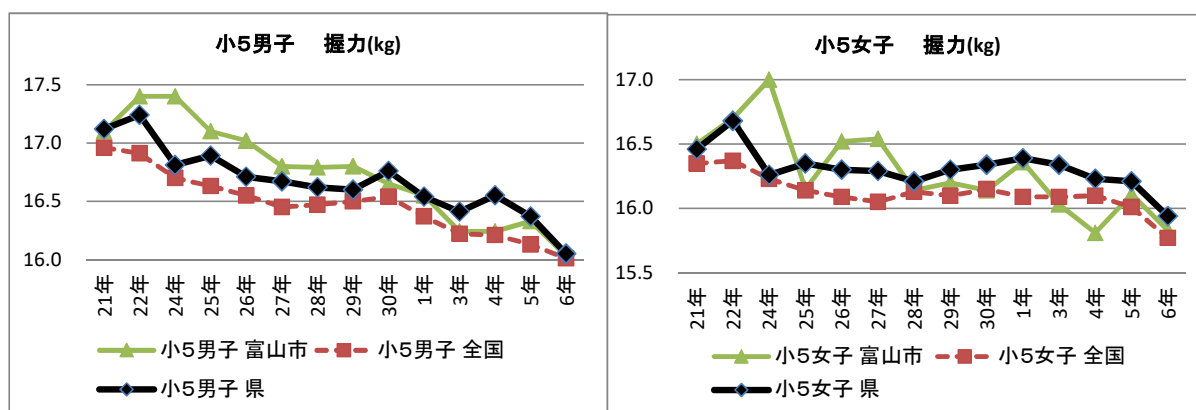
Ⅳ 体力・運動能力調査 全国・県との経年比較（H21～R6）

※平成23年度、令和2年度は、実施していない。

【小学校】

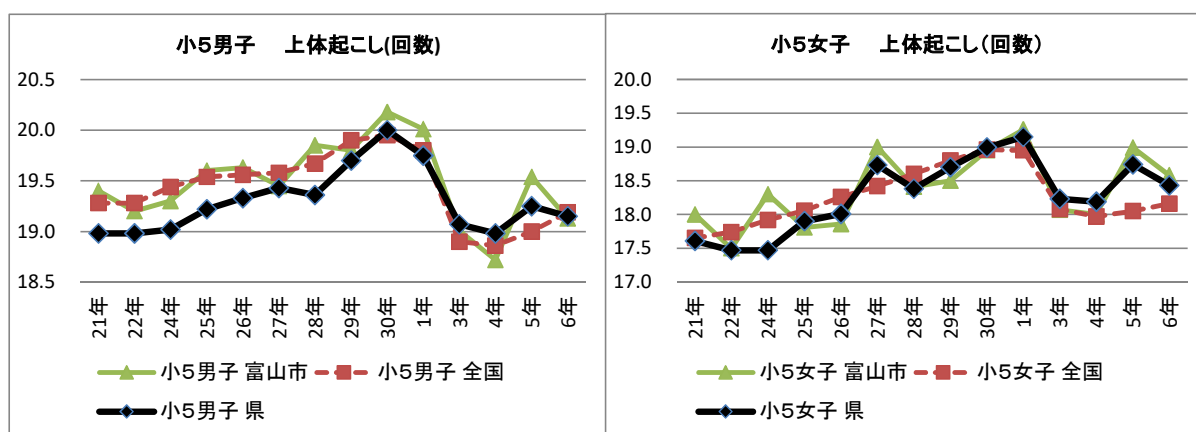
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	17.1	17.4	17.4	17.1	17.0	16.8	16.8	16.8	16.7	16.6	16.2	16.2	16.3	16.0
	全国	17.0	16.9	16.7	16.6	16.6	16.5	16.5	16.5	16.5	16.4	16.2	16.2	16.1	16.0
	県	17.1	17.2	16.8	16.9	16.7	16.7	16.6	16.6	16.8	16.5	16.4	16.6	16.4	16.1
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	16.5	16.7	17.0	16.2	16.5	16.5	16.1	16.2	16.1	16.4	16.0	15.8	16.1	15.8
	全国	16.4	16.4	16.2	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	16.2	16.1	16.1	16.1	16.0	15.8
	県	16.5	16.7	16.3	16.4	16.3	16.3	16.2	16.3	16.3	16.4	16.3	16.2	16.2	15.9



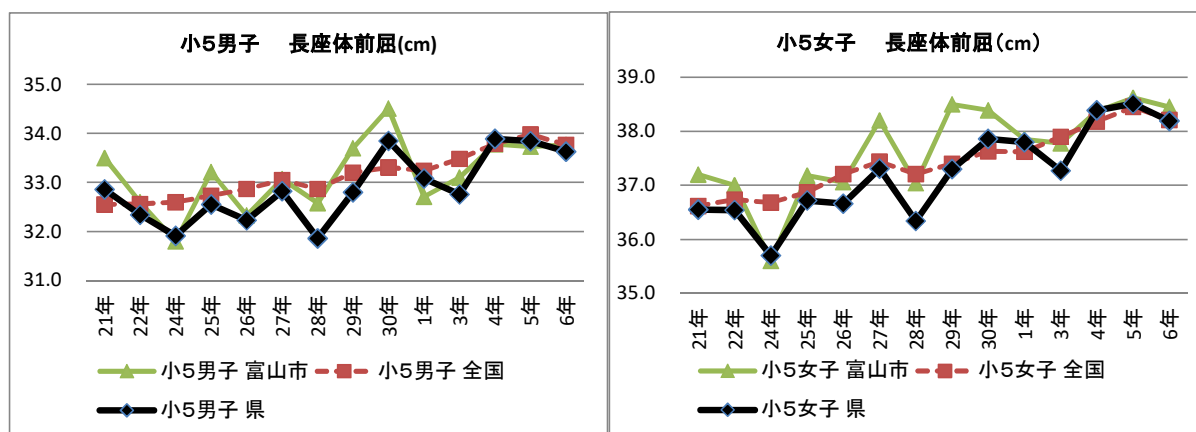
上体起こし(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	19.4	19.2	19.3	19.6	19.6	19.5	19.9	19.8	20.2	20.0	19.0	18.7	19.5	19.1
	全国	19.3	19.3	19.4	19.5	19.6	19.6	19.7	19.9	20.0	19.8	18.9	18.9	19.0	19.2
	県	19.0	19.0	19.0	19.2	19.3	19.4	19.4	19.7	20.0	19.8	19.1	19.0	19.3	19.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	18.0	17.5	18.3	17.8	17.9	19.0	18.4	18.5	19.0	19.3	18.1	18.0	19.0	18.6
	全国	17.7	17.7	17.9	18.1	18.3	18.4	18.6	18.8	19.0	19.0	18.1	18.0	18.1	18.2
	県	17.6	17.5	17.5	17.9	18.0	18.7	18.4	18.7	19.0	19.2	18.2	18.2	18.7	18.4



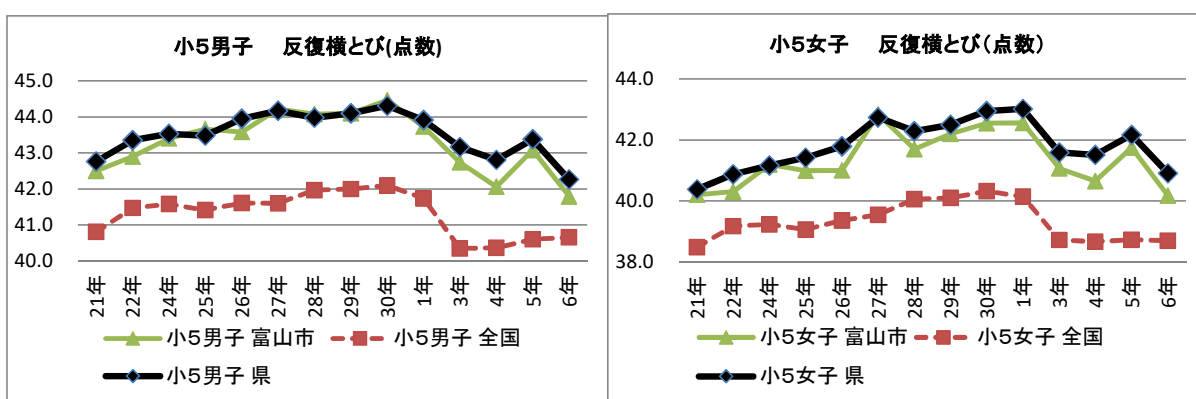
長座体前屈(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	33.5	32.6	31.8	33.2	32.3	33.1	32.6	33.7	34.5	32.7	33.1	33.8	33.7	33.8
	全国	32.6	32.6	32.6	32.7	32.9	33.1	32.9	33.2	33.3	33.2	33.5	33.8	34.0	33.8
	県	32.9	32.3	31.9	32.6	32.2	32.8	31.9	32.8	33.9	33.1	32.8	33.9	33.8	33.6
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	37.2	37.0	35.6	37.2	37.1	38.2	37.0	38.5	38.4	37.9	37.8	38.4	38.6	38.5
	全国	36.6	36.7	36.7	36.9	37.2	37.4	37.2	37.4	37.6	37.6	37.9	38.2	38.5	38.2
	県	36.6	36.5	35.7	36.7	36.7	37.3	36.3	37.3	37.9	37.8	37.3	38.4	38.5	38.2



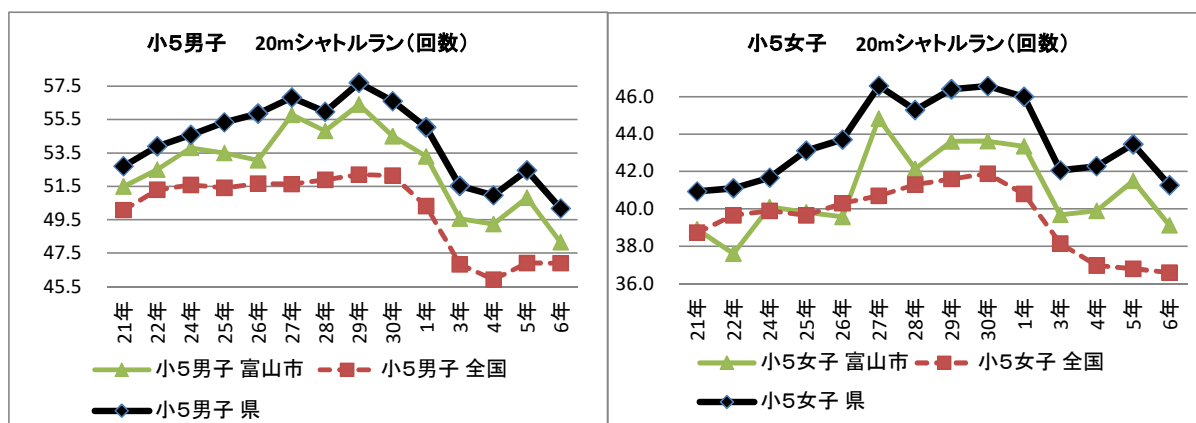
反復横とび(点数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	42.5	42.9	43.4	43.7	43.6	44.2	44.1	44.1	44.5	43.7	42.7	42.1	43.1	41.8
	全国	40.8	41.5	41.6	41.4	41.6	41.6	42.0	42.0	42.1	41.7	40.4	40.4	40.6	40.7
	県	42.8	43.4	43.5	43.5	44.0	44.2	44.0	44.1	44.3	43.9	43.2	42.8	43.4	42.3
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	40.2	40.3	41.2	41.0	41.0	42.8	41.7	42.2	42.6	42.6	41.1	40.7	41.8	40.2
	全国	38.5	39.2	39.2	39.1	39.4	39.6	40.1	40.1	40.3	40.1	38.7	38.7	38.7	38.7
	県	40.4	40.9	41.2	41.4	41.8	42.7	42.3	42.5	43.0	43.0	41.6	41.5	42.2	40.9



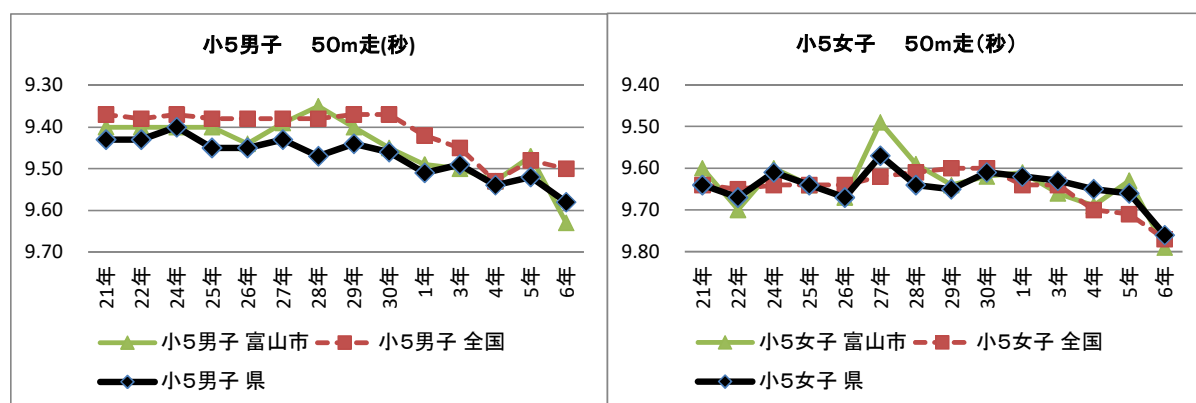
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	51.5	52.5	53.8	53.5	53.1	55.8	54.8	56.4	54.5	53.3	49.6	49.3	50.8	48.2
	全国	50.1	51.3	51.6	51.4	51.7	51.6	51.9	52.2	52.2	50.3	46.8	45.9	46.9	46.9
	県	52.7	53.9	54.6	55.3	55.9	56.8	56.0	57.7	56.6	55.0	51.5	51.0	52.5	50.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	38.9	37.6	40.1	39.8	39.6	44.8	42.1	43.6	43.6	43.3	39.7	39.9	41.5	39.1
	全国	38.7	39.7	39.9	39.7	40.3	40.7	41.3	41.6	41.9	40.8	38.2	37.0	36.8	36.6
	県	40.9	41.1	41.7	43.1	43.7	46.6	45.3	46.4	46.6	46.0	42.1	42.3	43.5	41.3



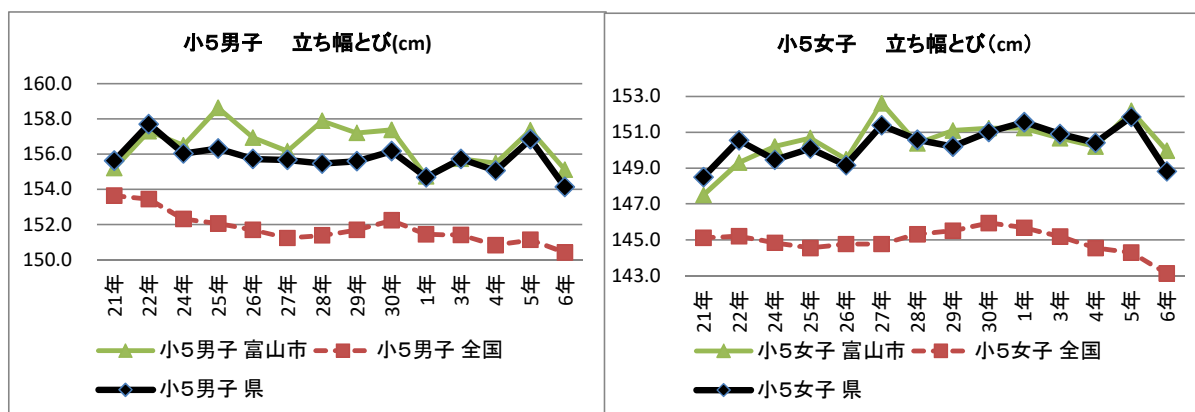
50m走(秒)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	9.40	9.40	9.40	9.40	9.44	9.39	9.35	9.40	9.45	9.49	9.50	9.53	9.47	9.63
	全国	9.37	9.38	9.37	9.38	9.38	9.38	9.38	9.37	9.37	9.42	9.45	9.53	9.48	9.50
	県	9.43	9.43	9.40	9.45	9.45	9.43	9.47	9.44	9.46	9.51	9.49	9.54	9.52	9.58
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	9.60	9.70	9.60	9.64	9.67	9.49	9.59	9.64	9.62	9.61	9.66	9.69	9.63	9.79
	全国	9.64	9.65	9.64	9.64	9.64	9.62	9.61	9.60	9.60	9.64	9.64	9.70	9.71	9.77
	県	9.64	9.67	9.61	9.64	9.67	9.57	9.64	9.65	9.61	9.62	9.63	9.65	9.66	9.76



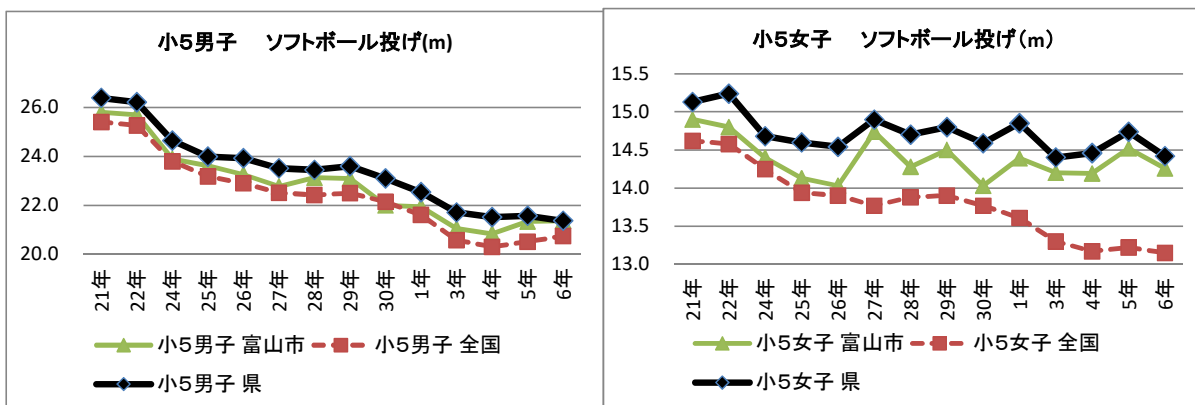
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	155.2	157.3	156.5	158.6	156.9	156.2	157.9	157.2	157.4	154.7	155.72	155.49	157.36	155.11
	全国	153.6	153.4	152.3	152.1	151.7	151.2	151.4	151.7	152.2	151.5	151.41	150.83	151.13	150.42
	県	155.6	157.7	156.0	156.3	155.7	155.7	155.5	155.6	156.2	154.7	155.72	155.06	156.85	154.13
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	147.5	149.3	150.2	150.7	149.5	152.6	150.4	151.1	151.2	151.2	150.66	150.2	152.19	149.97
	全国	145.1	145.2	144.8	144.6	144.8	144.8	145.3	145.5	145.9	145.7	145.18	144.55	144.29	143.13
	県	148.5	150.6	149.5	150.1	149.2	151.4	150.6	150.2	151.0	151.6	150.89	150.41	151.85	148.81



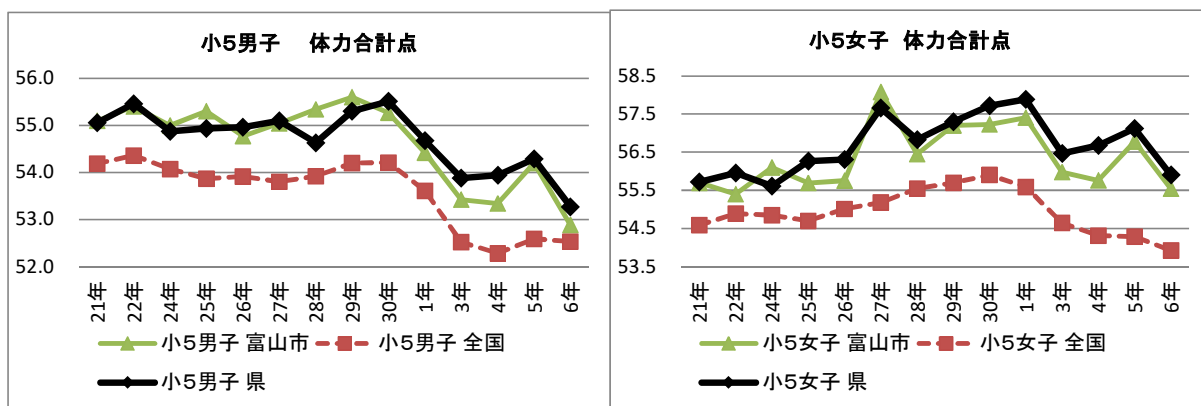
ソフトボール投げ(m)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	25.8	25.7	23.9	23.6	23.3	22.8	23.1	23.1	22.0	22.0	21.1	20.8	21.3	21.4
	全国	25.4	25.3	23.8	23.2	22.9	22.5	22.4	22.5	22.2	21.6	20.6	20.3	20.5	20.8
	県	26.4	26.2	24.7	24.0	23.9	23.5	23.5	23.6	23.1	22.5	21.7	21.5	21.6	21.4
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	14.9	14.8	14.4	14.1	14.0	14.7	14.3	14.5	14.0	14.4	14.2	14.2	14.5	14.3
	全国	14.6	14.6	14.3	13.9	13.9	13.8	13.9	13.9	13.8	13.6	13.3	13.2	13.2	13.2
	県	15.1	15.2	14.7	14.6	14.5	14.9	14.7	14.8	14.6	14.9	14.4	14.5	14.7	14.4



体力合計点

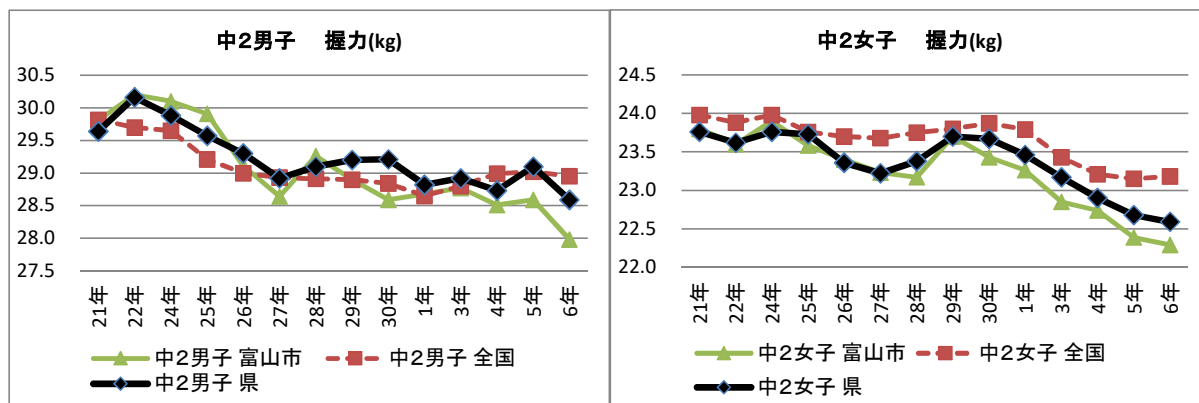
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5男子	富山市	55.1	55.4	55.0	55.3	54.8	55.0	55.3	55.6	55.3	54.4	53.4	53.3	54.2	52.9
	全国	54.2	54.4	54.1	53.9	53.9	53.8	53.9	54.2	54.2	53.6	52.5	52.3	52.6	52.5
	県	55.1	55.5	54.9	54.9	55.0	55.1	54.6	55.3	55.5	54.7	53.9	53.9	54.3	53.3
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
小5女子	富山市	55.7	55.4	56.1	55.7	55.8	58.1	56.5	57.2	57.2	57.4	56.0	55.8	56.8	55.5
	全国	54.6	54.9	54.9	54.7	55.0	55.2	55.5	55.7	55.9	55.6	54.6	54.3	54.3	53.9
	県	55.7	56.0	55.6	56.3	56.3	57.7	56.8	57.3	57.7	57.9	56.5	56.7	57.1	55.9



【中学校】

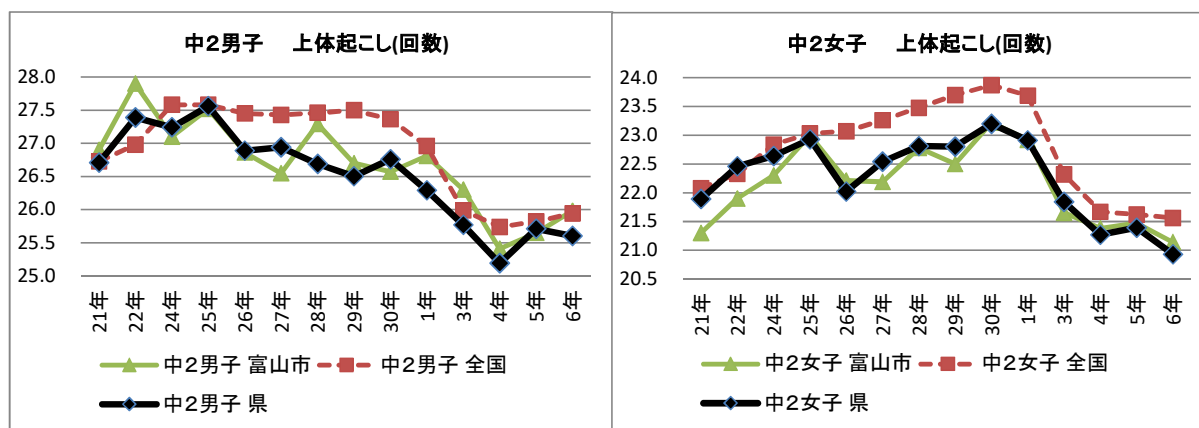
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	29.8	30.2	30.1	29.9	29.1	28.6	29.3	28.9	28.6	28.7	28.8	28.5	28.6	28.0
	全国	29.8	29.7	29.7	29.2	29.0	28.9	28.9	28.9	28.8	28.7	28.8	29.0	29.0	29.0
	県	29.6	30.2	29.9	29.6	29.3	28.9	29.1	29.2	29.2	28.8	28.9	28.7	29.1	28.6
中2女子	富山市	23.8	23.6	23.9	23.6	23.4	23.2	23.2	23.7	23.4	23.3	22.9	22.7	22.4	22.3
	全国	24.0	23.9	24.0	23.8	23.7	23.7	23.8	23.8	23.9	23.8	23.4	23.2	23.2	23.2
	県	23.8	23.6	23.8	23.7	23.4	23.2	23.4	23.7	23.7	23.5	23.2	22.9	22.7	22.6



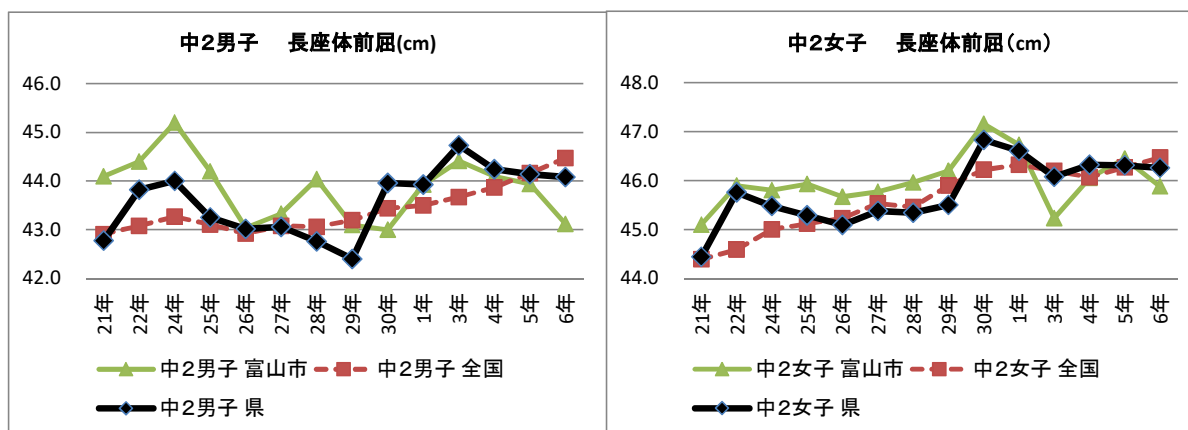
上体起こし(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	26.9	27.9	27.1	27.5	26.9	26.6	27.3	26.7	26.6	26.8	26.3	25.4	25.7	26.0
	全国	26.7	27.0	27.6	27.6	27.5	27.4	27.5	27.5	27.4	27.0	26.0	25.7	25.8	25.9
	県	26.7	27.4	27.2	27.6	26.9	26.9	26.7	26.5	26.8	26.3	25.8	25.2	25.7	25.6
中2女子	富山市	21.3	21.9	22.3	23.0	22.2	22.2	22.8	22.5	23.2	22.9	21.7	21.4	21.5	21.1
	全国	22.1	22.3	22.8	23.0	23.1	23.3	23.5	23.7	23.9	23.7	22.3	21.7	21.6	21.6
	県	21.9	22.5	22.6	22.9	22.0	22.5	22.8	22.8	23.2	22.9	21.8	21.3	21.4	20.9



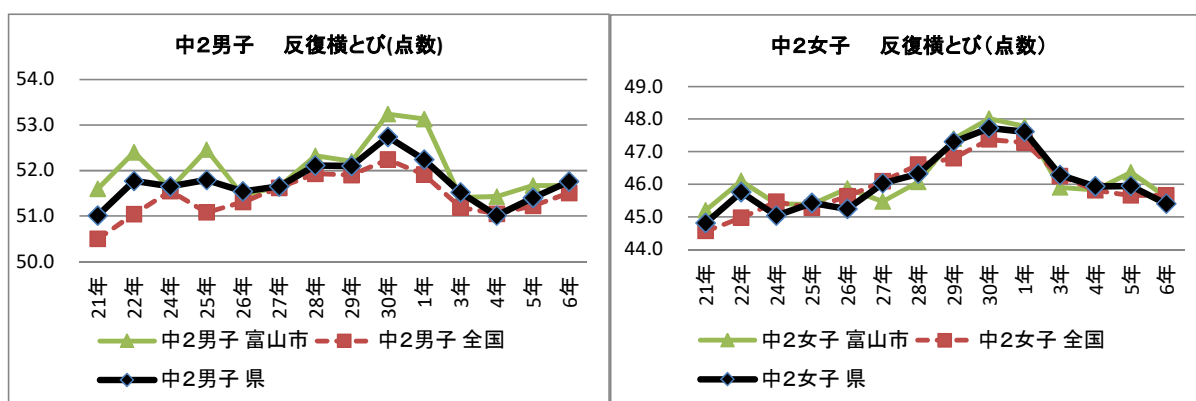
長座体前屈 (cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	44.1	44.4	45.2	44.2	43.0	43.3	44.0	43.1	43.0	43.9	44.4	44.1	43.9	43.1
	全国	42.9	43.1	43.3	43.1	42.9	43.1	43.1	43.2	43.4	43.5	43.7	43.9	44.2	44.5
	県	42.8	43.8	44.0	43.3	43.0	43.1	42.8	42.4	44.0	43.9	44.7	44.2	44.1	44.1
中2女子	富山市	45.1	45.9	45.8	45.9	45.7	45.8	46.0	46.2	47.2	46.7	45.2	46.1	46.5	45.9
	全国	44.4	44.6	45.0	45.1	45.2	45.5	45.5	45.9	46.2	46.3	46.2	46.1	46.3	46.5
	県	44.4	45.8	45.5	45.3	45.1	45.4	45.3	45.5	46.8	46.6	46.1	46.3	46.3	46.3



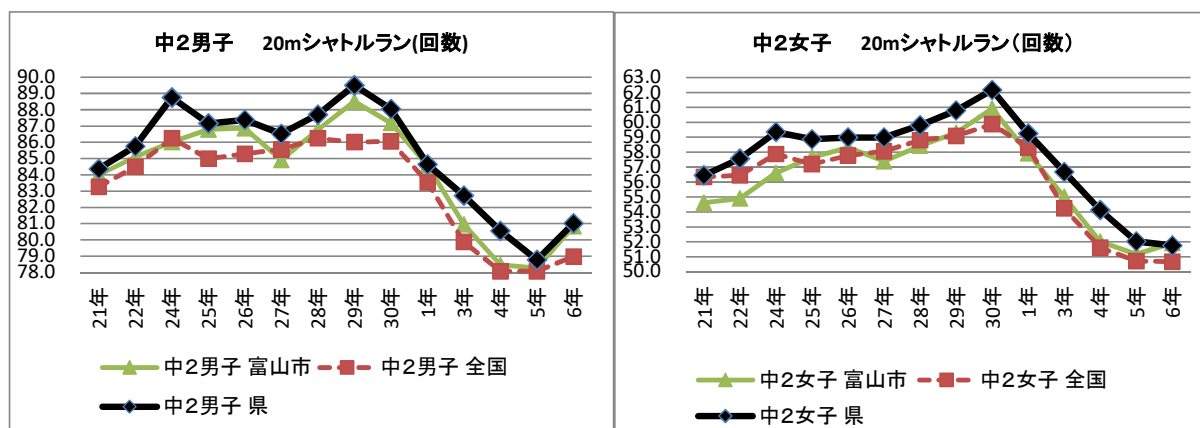
反復横とび (点数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	51.6	52.4	51.6	52.5	51.5	51.7	52.3	52.2	53.2	53.1	51.4	51.4	51.7	51.7
	全国	50.5	51.0	51.6	51.1	51.3	51.6	51.9	51.9	52.2	51.9	51.2	51.1	51.2	51.5
	県	51.0	51.8	51.7	51.8	51.5	51.7	52.1	52.1	52.7	52.2	51.5	51.0	51.4	51.8
中2女子	富山市	45.2	46.1	45.4	45.4	45.9	45.5	46.1	47.4	48.0	47.8	45.9	45.8	46.4	45.6
	全国	44.6	45.0	45.5	45.3	45.6	46.1	46.6	46.8	47.4	47.3	46.3	45.8	45.7	45.7
	県	44.8	45.8	45.0	45.4	45.2	46.0	46.3	47.3	47.7	47.6	46.3	45.9	46.0	45.4



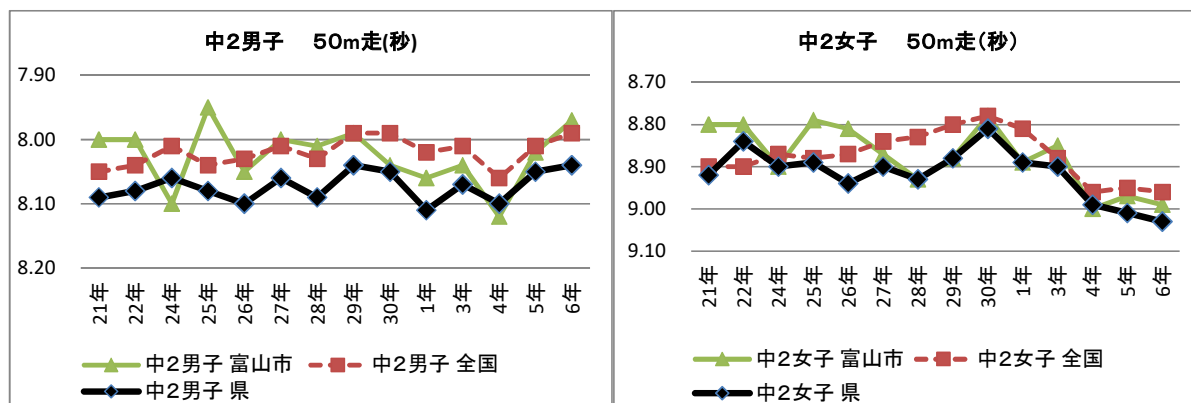
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	84.0	85.1	86.0	86.8	86.9	84.9	86.8	88.5	87.2	84.6	81.0	78.5	78.3	80.8
	全国	83.3	84.5	86.2	85.0	85.3	85.6	86.2	86.0	86.1	83.5	79.9	78.1	78.1	79.0
	県	84.4	85.8	88.8	87.2	87.4	86.5	87.7	89.5	88.1	84.6	82.7	80.6	78.8	81.0
中2女子	富山市	54.6	54.9	56.6	57.7	58.3	57.4	58.4	59.3	60.9	57.9	55.0	52.0	51.2	51.9
	全国	56.4	56.5	57.9	57.2	57.8	58.1	58.8	59.1	59.9	58.3	54.2	51.6	50.7	50.7
	県	56.5	57.6	59.4	58.9	59.0	59.0	59.8	60.8	62.2	59.3	56.7	54.1	52.0	51.8



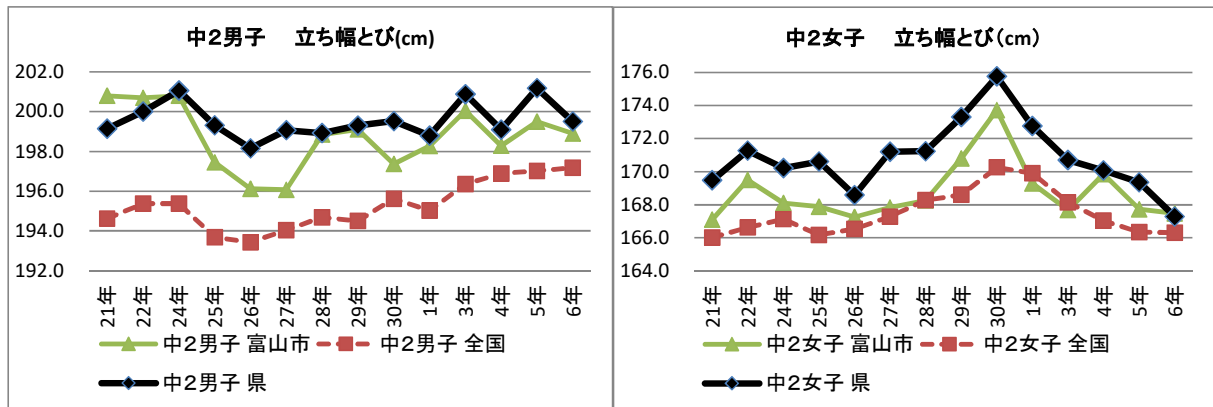
50m走(秒)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	8.00	8.00	8.10	7.95	8.05	8.00	8.01	7.99	8.04	8.06	8.04	8.12	8.02	7.97
	全国	8.05	8.04	8.01	8.04	8.03	8.01	8.03	7.99	7.99	8.02	8.01	8.06	8.01	7.99
	県	8.09	8.08	8.06	8.08	8.10	8.06	8.09	8.04	8.05	8.11	8.07	8.10	8.05	8.04
中2女子	富山市	8.80	8.80	8.90	8.79	8.81	8.87	8.93	8.88	8.78	8.89	8.85	9.00	8.97	8.99
	全国	8.90	8.90	8.87	8.88	8.87	8.84	8.83	8.80	8.78	8.81	8.88	8.96	8.95	8.96
	県	8.92	8.84	8.90	8.89	8.94	8.90	8.93	8.88	8.81	8.89	8.90	8.99	9.01	9.03



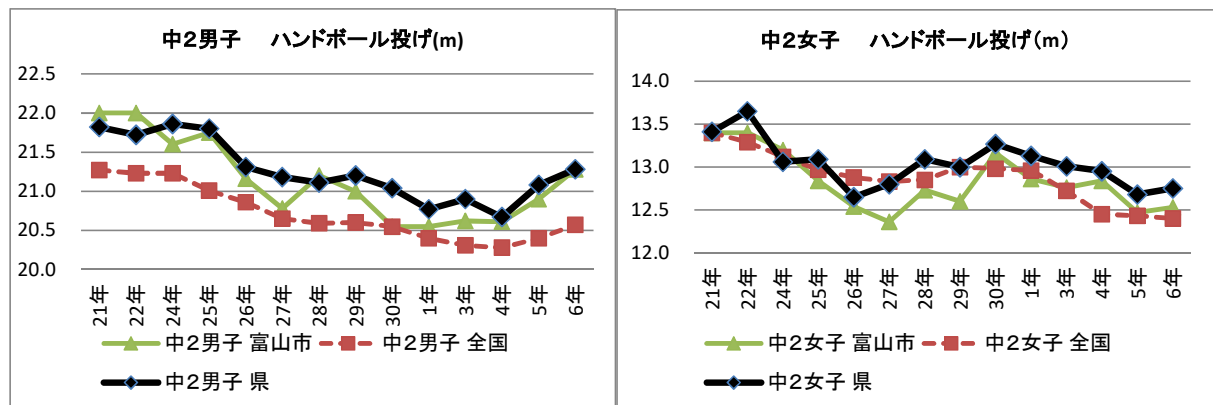
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	200.8	200.7	200.8	197.5	196.1	196.1	198.8	199.1	197.4	198.3	200.0	198.3	199.5	198.9
	全国	194.6	195.4	195.4	193.7	193.4	194.1	194.7	194.5	195.6	195.0	196.4	196.9	197.0	197.2
	県	199.1	200.0	201.1	199.3	198.2	199.1	198.9	199.3	199.5	198.8	200.9	199.1	201.2	199.5
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2女子	富山市	167.1	169.5	168.1	167.9	167.3	167.8	168.3	170.8	173.7	169.3	167.7	169.9	167.7	167.5
	全国	166.0	166.6	167.1	166.2	166.5	167.3	168.3	168.6	170.3	169.9	168.2	167.0	166.3	166.3
	県	169.5	171.3	170.2	170.6	168.6	171.2	171.2	173.3	175.8	172.8	170.7	170.1	169.4	167.3



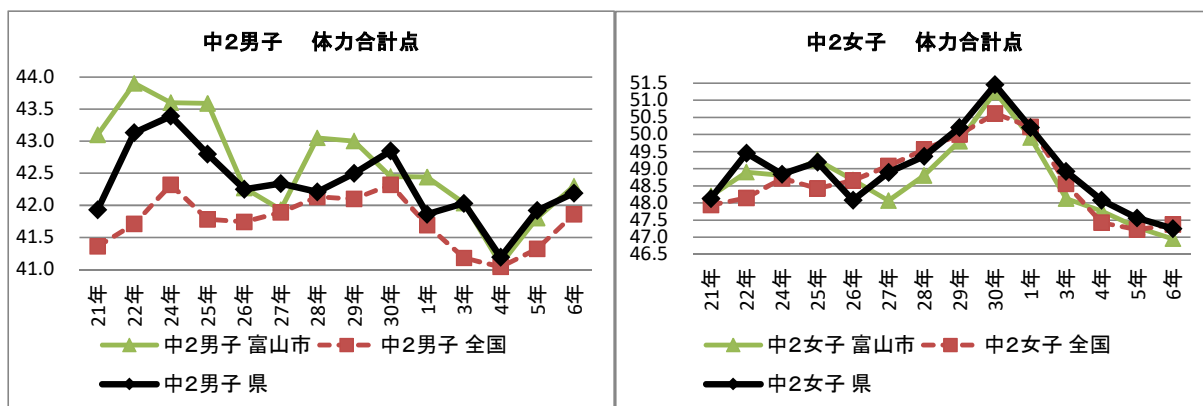
ハンドボール投げ(m)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	22.0	22.0	21.6	21.8	21.2	20.8	21.2	21.0	20.6	20.6	20.6	20.6	20.9	21.3
	全国	21.3	21.2	21.2	21.0	20.9	20.7	20.6	20.6	20.6	20.4	20.3	20.3	20.4	20.6
	県	21.8	21.7	21.9	21.8	21.3	21.2	21.1	21.2	21.0	20.8	20.9	20.7	21.1	21.3
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2女子	富山市	13.4	13.4	13.2	12.8	12.5	12.4	12.7	12.6	13.2	12.9	12.8	12.8	12.5	12.5
	全国	13.4	13.3	13.1	13.0	12.9	12.8	12.9	13.0	13.0	13.0	12.7	12.5	12.4	12.4
	県	13.4	13.7	13.1	13.1	12.7	12.8	13.1	13.0	13.3	13.1	13.0	13.0	12.7	12.8



体力合計点

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2男子	富山市	43.1	43.9	43.6	43.6	42.3	41.9	43.1	43.0	42.5	42.4	42.0	41.1	41.8	42.3
	全国	41.4	41.7	42.3	41.8	41.7	41.9	42.1	42.1	42.3	41.7	41.2	41.0	41.3	41.9
	県	41.9	43.1	43.4	42.8	42.3	42.3	42.2	42.5	42.9	41.9	42.0	41.2	41.9	42.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年	4年	5年	6年
中2女子	富山市	48.2	48.9	48.8	49.3	48.7	48.1	48.8	49.8	51.2	49.9	48.1	47.8	47.3	47.0
	全国	47.9	48.1	48.7	48.4	48.7	49.1	49.6	50.0	50.6	50.2	48.6	47.4	47.2	47.4
	県	48.1	49.5	48.8	49.2	48.1	48.9	49.4	50.2	51.5	50.2	48.9	48.1	47.6	47.3



V 結果とその考察

1 実技の結果から

はじめに、全8種目を合計した数値である体力合計点を、全国平均値と比較すると、小学校5年の男女、中学校2年の男子は全国平均値を上回ったが、中学校2年の女子は全国平均値を下回った（この後「小5男子」「小5女子」「中2男子」「中2女子」と記述）。種目別にみると、小5男子では5種目、小5女子では7種目、中2男子では6種目、中2女子では3種目が全国平均を上回った。しかし、右の表の種目では、それぞれ全国平均値を下回った。

〈全国平均値を下回った種目〉

小5男子	上体起こし、長座体前屈、50m走
小5女子	50m走
中2男子	握力、長座体前屈
中2女子	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走

次に、令和5年度の本市の結果と比較すると、小5男子の「長座体前屈」「ソフトボール投げ」、中2男子の「上体起こし」「20mシャトルラン」「50m走」「ソフトボール投げ」、中2女子の「20mシャトルラン」で記録を伸ばした。また、「体力合計点」は、中2男子が記録を伸ばした。

2 児童生徒質問紙から

今年度、スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」には「運動やスポーツをすることが好きと答えた児童生徒ほど体力合計点が高く、また同様に1週間に420分以上の運動をする児童生徒も体力合計点が高いという傾向が見られた」との記述がある。本市においても、小5男女、中2男女すべてで同様の傾向が見られる。

また、本市の小5男女と中2男女が「体育・保健体育の授業が楽しい」と回答した割合を全国の割合と比較すると、中2男女では高い傾向が見られるが、小5女子は全国とほぼ同じであり、小5男子は全国に比べて低い。加えて「目標を意識した学習」「友達と助け合ったり、教え合ったりする学習」「授業の最後に振り返りをする学習」をすることで「できたり、わかったりする」と回答した割合についても同様である。一方、「体育・保健体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』することがあるか」という質問については、「いつもある」「だいたいある」と回答した本市の割合を全国の割合と比較すると、小5男女では低く、中2男女では高い傾向が見られた。

このことから、体育・保健体育の授業においては、児童生徒一人一人が、学習の目標や見通しをもち、ICTを効果的に活用し、仲間と協働しながら活動に取り組み、その成果や課題について振り返ることが、学びの楽しさ、ひいては体力の向上につながると考える。

また、本年度は「どんなときに体育・保健体育の授業を楽しんでいるか」という質問が新設され、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」には「児童生徒ともに『できなかったことができるようになったとき』『友達と交流したり、協力できたとき』と回答した割合が高く、達成

経験を重ねることや仲間とかかわりながら協働的に取り組むことを通して、授業や運動・スポーツに肯定的な態度を示す児童生徒を増やすことができると考えられる」との記述がある。本市においても、同様に回答した割合は、全国の割合と比較して小5男女、中2男女ともに高い傾向が見られた。引き続き、児童生徒が授業を楽しんでいると感じる場面を意識して、仲間と協力しながら行う取り組みや達成体験が得られるような授業を工夫し、体育・保健体育の学習の充実を図ることが求められる。

3 学校質問紙から

体育・保健体育の授業で「児童生徒に目標を示す活動」「学習したことを振り返る活動」を取り入れていると答えた学校の割合は、小・中学校ともに全国平均より高く、授業改善への意識の高まりが見られる。授業以外については、「全児童生徒の体育・保健体育の授業以外で体力・運動能力向上に係る取組」を「行っている」と答えた学校の割合は、小学校は全国より高く、中学校では、全国平均より低い、令和5年度と比較すると19.5ポイント伸びている。

また、「体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるよう共生の視点を踏まえた指導内容の充実」を「図っている」と答えた学校の割合は、全国平均と比べると、小学校はほぼ同じで、中学校は高い。

さらに、「調査結果を踏まえた取組をしている（予定している）」と答えた学校の割合は、小・中学校ともに全国平均より低い。

これらの調査結果から児童生徒の実態把握に努め、授業を中心として運動の意義や楽しさを味わえるような活動を充実させるとともに、特に中学校においては、部活動との連携を図りながら運動機会の充実に取り組むことが肝要である。

4 児童生徒質問紙と学校質問紙との関連から

児童質問紙で「体育の授業でICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」が「いつもある」「だいたいある」と回答した小5男女の割合が、全国の割合と比較して低く、学校質問紙でも「体育の授業におけるICTの活用頻度」に対する回答が、全国の割合と比較して低い傾向が見られることから、各校において児童の課題の発見や解決につながるように積極的に活用していく必要がある。一方、中学校においては、学校質問紙で「保健体育の授業におけるICTの活用頻度」に対する回答が、全国の割合と比較して低いのに、生徒質問紙で「保健体育の授業でICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」が「いつもある」「だいたいある」と回答した中2男女の割合が、全国の割合と比較して高いことから、生徒の実態に応じて活用頻度を高めることで、さらなる学習効果が期待できると考える。

VI 今後の取り組み

調査結果の考察から、「運動やスポーツを楽しんでいること」が体力合計点や運動時間と関連していること、「全ての児童生徒の可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現」を意識しながら、次の3点に取り組むことが大切であると考えられる。

- ・ 自校の調査結果を踏まえた取り組みの推進
- ・ 主体性のある児童生徒の育成を目指した体育（保健体育）科の授業改善
- ・ 学校生活全体を通じた体力・運動能力向上や運動習慣の定着を図る取り組みの工夫

1 自校の調査結果を踏まえた取り組みの推進

（1） 自校の分析から課題を把握し、全校の目標を作成し、見直しを図る。

本調査や「富山県児童生徒体力・運動能力調査」等の調査結果を分析し、各校の課題に応じた運動の機会を体育（保健体育）の授業や朝活動、運動部活動等に取り入れていくことが大切である。また、各校の実態に応じて評価を行い、適宜見直しを図っていくことも重要である。

各学校においては、今年度も「元気っ子育成計画」を作成しており、実態に応じて数値指標を挙げ、家庭と連携して課題解決に向けた具体的な取り組みを行っている。重点目標を数値化して具体化して取り組むことで、児童生徒自身が成果を感じられるようにするとともに、課題解決の方法が明確になり、主体的に体力向上に取り組むことができると考えられる。また、コミュニティ・スクールを活用し、地域にも広く取り組みを発信することで、家庭や地域の理解と協力を得ながら進めていくことで効果の高まりが期待できる。

（2） 自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定し、振り返りをする。

本市における、「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の児童生徒の体力合計点の平均は、表1のとおりであり、学年、性別を問わず「体力・運動能力向上の目標を立てていない」と回答した児童生徒の体力合計点に6ポイント以上の差がある。このことから、自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する取り組みは、体力向上や運動習慣の定着につながると考えられる。

＜表1＞本市の「体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した児童生徒と「体力・運動能力向上の目標を立てていない」と回答した児童生徒の体力合計点の平均の比較		
学年・性別	本市の「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の「体力・運動能力向上の目標を立てていない」と答えた児童生徒の体力合計点の平均
小5男子	54.1	47.6
小5女子	56.6	50.5
中2男子	43.4	37.1
中2女子	49.0	41.1

また、学校質問紙調査において、「体育・保健体育授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れている」と回答した割合は小・中学校ともに全国の値を上回っており、「いつも取り入れている」と「だいたい取り入れている」を合わせると小学校で98.4%、中学校で100%であ

る。このことから、今後も小・中学校ともに授業の目標を示すことを意識的に行い、本市の体力・運動能力の向上を図っていくことが必要である。

一方で、学校質問紙において「体育・保健体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている」と回答した割合は、小・中学校ともに全国の値を下回り、児童生徒質問紙においては授業の振り返りをする中で「できたり、わかったり」することがあると回答した割合が小5女子、中2男女は全国の値を上回っているものの、小5男子は下回っていることから、授業では全体の目標を示しつつ、児童生徒個人が目標を具体的にもち、充実した活動を展開した上で、授業の終わりに振り返りを行い、次の目標へとつなげていくよう継続して指導していくことが必要である。

2 体育科（保健体育科）の授業改善

（1）ICTを効果的に活用する。

体育・保健体育の授業において、「効果的なICTの活用」が授業分析の視点となることが少なくない。学校質問紙では、体育・保健体育の授業でのICTの活用について、「児童生徒の動きを撮影し、児童同士で確認する」と回答した割合が最も高く、小学校においては「ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考にする」と回答した割合は全国に比べ、5ポイント以上高かった。一方、「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認する」と回答した割合は、小・中学校ともに全国に比べて低く、小学校では8ポイント以上、中学校では17ポイント以上の差が見られた。ある中学校のバレーボールの授業において、「ボールをつないで一連の攻撃をする」ためにゲームや練習の様子を撮影し、自分たちの動きを確認する場面があった。映像を通して、どのように動いたらよいか改善策を見いだしたり、仲間のよさを認めたりしながら、具体的なイメージをもって活動に取り組んでいた。しかし、その場面での動きを見直すにとどまり、以前からの変容に気づいたり、成長を感じたりするまでには至らなかった。

児童質問紙では、「ICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」の割合が全国に比べて低い結果となっていることから、撮影した映像を基に、以前の活動の様子と現在の活動の様子を比べ、自分たちの動きのよくなった点を見つけたり、仲間の動きのよさを認めたりする活動を積極的に取り入れていく必要がある。児童自身では、なかなか動きの高まりや成長を感じられないところに、ICTを活用して自分の動きを客観的にとらえられるようにすることは、学び方を学ぶ視点としても重要であり、ひいては児童が自分たちなりの視点で、動きの特徴を発見したり、実際に試したりしながら『できたり、わかったり』していく姿が期待できるものと考ええる。

一方、中学校においては、生徒質問紙で「ICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」の割合が高い結果となっていることから、ICTの活用をさらに推進するとともに、学校質問紙において、全国の平均より低かった「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認す

る」視点に着目し、生徒がＩＣＴを活用することで課題を見つけたり、その解決に役立てたり、さらには自分の動きのよさや成長を感じたりすることができるよう、授業改善を図っていくことが重要である。

課題解決の過程としてＩＣＴを活用する中で、児童生徒が自らの動きの変容や技能の高まりに気づいたり、達成感や充実感を味わったりすることができるよう、児童生徒の実態に応じたＩＣＴの活用の方の設定と、効果的な活用方法の指導の充実を図っていく必要がある。

（２） 児童生徒の意識の実態を踏まえた授業づくりを図る。

児童生徒質問紙では、「保健を学習して運動しようと思うようになった」と回答した割合が全国の値を上回っている。一方、学校質問紙では、「体育・保健体育科の授業で大切にしていること」として「運動領域と保健領域、体育分野と保健分野の関連を図ること」と回答した割合は、全国の傾向と同様に、本市においても低い状態が見られる。「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」によると、「保健を学習して、もっと運動しようと思うようになった」と回答した児童生徒は、普段から運動する習慣をもっており、体力合計点も高い傾向にあることが分かった」との記述があることから、どのような学習過程を通して運動への肯定的な意識や意欲向上につながるのかといった、体育と保健を効果的に関連づけられる方法を踏まえた授業改善を図る必要がある。

また、児童生徒質問紙の「体育・保健体育の授業が楽しいと感じるとき」と、学校質問紙の「児童生徒が体育・保健体育の授業が楽しいと感じていると思うとき」を比較すると、「できなかったことができるようになったとき」については、全国の傾向と同様に、本市においても学校が児童生徒より肯定的にとらえる傾向が見られた。この結果から、教員が思っているほど、児童生徒は「でき

＜表２＞本市の「体育・保健体育の授業が楽しいと感じるとき」の児童生徒の回答の割合と、「児童生徒が体育・保健体育の授業が楽しいと感じていると思うとき」の学校の回答の割合の比較 ※児童生徒は「楽しい」、学校は「思う」と回答した割合						
授業が楽しいと感じるとき	小学校			中学校		
	小５男子	小５女子	学校	中２男子	中２女子	学校
体を動かしてすっきりした気分になったとき	70.4	58.3	72.1	77.4	59.8	80.8
いろんな種目を体験したとき	64.9	52.5	57.4	63.7	44.7	46.2
できなかったことができるようになったとき	83.8	81.2	95.1	81.7	71.9	92.3
記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき	74.4	62.4	73.8	72.4	53.8	73.1
友達と交流したり、協力できたとき	76.0	73.7	68.9	76.4	69.6	65.4

なかったことができるようになった」という経験を得るまでに至らず、充実感や満足感を味わっていないことが考えられる。教員は体育・保健体育の授業において指導や支援の充実を図りつつ、児童生徒が本当にできたと思えるところまで見届けることが大切である。児童生徒の認識を正しく見取るための工夫を行ったり、授業を楽しいと感じられる場面を意識して活動を構成したりするなど、児童生徒の意識の実態を踏まえた授業づくりに取り組む必要がある。

3 学校生活全体を通じた体力・運動能力向上や運動習慣の定着、生活習慣の改善を図る取り組みの工夫

(1) 学校全体で取り組む活動の設定をする。

市内の小学校において、朝や業間の時間に、50m走、ソフトボール投げ、縄跳びなど取り組む種目を学校全体で決めて取り組んだり、児童会活動の企画による運動イベントを通して子どもが主体となって運動する機会をつくったりするといった体力や運動能力の向上、運動習慣の定着を図る例があった。また、小学校スポーツ推進連盟と連携して取り組んでいる「チャレンジわざセブン」について、進捗状況をふり返る場を設け、自分の目当てをもって継続的に取り組めるようにするなど、児童の運動意欲と体力の向上に努めている学校もあった。

中学校においては、継続的に運動に取り組める部活動との連携を強化し、低下傾向にある「筋力」「筋持久力」「疾走能力」「投球能力」の向上を図りたい。

児童生徒一人一人が個別の目標を設定し、活動内容についても自己決定していくことで、主体的な活動となることが期待できる。

また、児童生徒質問紙における本市の児童生徒の「テレビやゲーム、スマートフォン等の視聴時間」については、全国と比較しても長い傾向が見られることから、体力向上の取り組みと併せて、「運動・食事・休養及び睡眠の健康三原則」の大切さを伝える取り組みを強化していく必要がある。取り組みの強化や継続については、学級だけではなく、学年・学校全体での取り組みに加え、PTAによる取り組みやコミュニティ・スクールの機能を活用した取り組み等、学校・家庭・地域が連携を図りながら、生活習慣の改善を促していくことが重要である。

(2) スポーツ指導者派遣事業を活用する。

小学校では、本市スポーツ健康課主催の「スポーツ指導者派遣事業」を活用し、スポーツ指導者が児童を直接指導する取り組みがある。今年度の活用実績は、以下のとおりである。

種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校
体づくり運動	10	マット運動	14	跳び箱運動	19
泳力向上	7	鉄棒運動	13	ボール運動	10

専門的知識や技能をもつ外部人材を活用することで、児童が楽しく運動に取り組み、運動への意欲向上につながっている。また、学習する場の設定や子どもへの声のかけ方、運動の補助の仕方等、教員にとっては専門的指導を学ぶことができ、授業改善に生かす機会となっている。